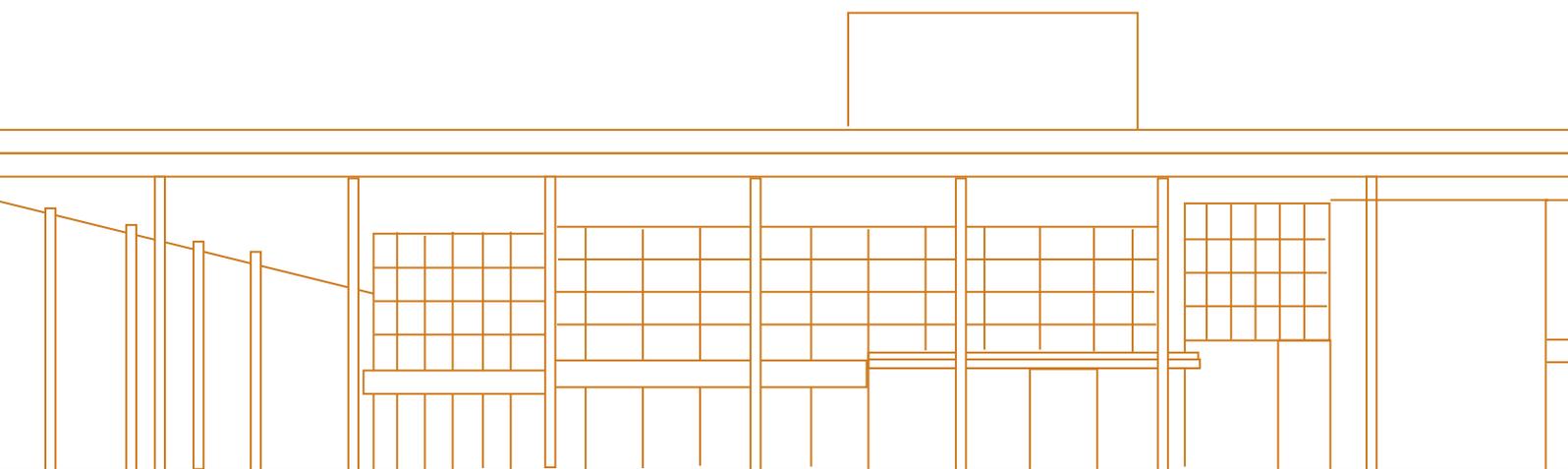


平成17年度

年報

VOL.18

米沢市上杉博物館



刊行にあたって

平成17年度は、春の特別展「上杉謙信」を皮切りに本市ゆかりの書家宮島詠士の作品展や、人間国宝・芹沢銈介の回顧展など6つの特別・企画展を開催いたしました。秋には県内の名刀を一堂に会した特別展「山形の刀剣」を催し、館蔵品の国宝「上杉本洛中洛外図屏風」国宝「上杉家文書」に加えて国宝の太刀2点をまじえ、山形県内の国宝5件のうち4件を当館で展観する機会を持つことができました。

ここに、平成17年度の年報を発刊するにあたり、これまでご協力を賜りました関係各位に深く感謝申し上げますとともに、今後ともなお一層のご指導とご協力をお願い申し上げます。

平成18年10月

米沢市上杉博物館



川中島合戦図屏風（米沢本）【部分】

目次

平成17年度事業報告

1 展 示	
(1) 常設展示	2
(2) 企画展示	4
2 教育普及	16
3 調 査	22
4 収集保管	23
管理・運営	29
組 織	30

平成17年度事業報告

1. 展 示

(1) 常設展示 上杉文華館

上杉文華館は当館所蔵の「国宝上杉本洛中洛外図屏風」(複製)および国宝「上杉家文書」(原本)を展示し、上杉文化の粹に接してもらうことをねらいとしている。「上杉家文書」については通年のテーマのもとに約1ヶ月の期間で小テーマを設けた展示を実施している。17年度のテーマは「室町幕府の文書」であり、幕府を開いた足利尊氏以下、上杉家文書に伝わる歴代将軍や幕府要人である管領・奉行人・将軍側近らの文書の形態・紙質などを概観する展示を行った。「上杉家文書」所収の文書にみられる幕府関係文書の特徴や問題提起なども行った。コレクショントークも実施し、来館者の文化財への理解を促すことに努めた。

展示資料

①平成17年4月1日(金)～4月19日(火) 1/10 (展示スペース規模。以下、同じ。)

■洛中洛外図屏風(複製)

■国宝「上杉家文書」 上杉景勝の文書

(天正7年)	6月19日	上杉景勝書状	(天正9年カ)	8月6日	上杉景勝書状
(年未詳)	10月10日	上杉景勝書状	(文禄3年)	10月17日	上杉景勝書状
(年未詳)	7月11日	上杉景勝書状			

②平成17年6月15日(水)～7月6日(水) 1/10

■洛中洛外図屏風(複製)

■国宝「上杉家文書」 足利尊氏、御家人から将軍へ

元徳4年	2月29日	足利尊氏書下	元弘3年	12月29日	足利尊氏御教書
建武4年	4月21日	足利尊氏袖判下文	建武3年	10月19日	高師直奉書

③平成17年7月7日(木)～7月26日(火) 1/10

■洛中洛外図屏風(複製)

■国宝「上杉家文書」 足利直義の文書

建武4年	9月3日	足利直義御教書	暦応元年	12月19日	足利直義御教書
(年未詳)	3月29日	足利直義書状	観応2年	3月13日	足利直義御教書

④平成17年7月28日(木)～8月23日(火) 1/10

■洛中洛外図屏風(複製)

■国宝「上杉家文書」 足利義詮・基氏と上杉憲顕

貞治2年	3月24日	足利基氏書状			
貞治2年	11月2日	足利義詮御判御教書	(年未詳)	10月17日	足利義詮御内書
(貞治5年)	9月15日	足利義詮御内書			

⑤平成17年8月25日(木)～9月27日(火) 1/10 (2/10)

■洛中洛外図屏風(複製・原本)

■国宝「上杉家文書」 室町幕府の確立と文書

応永2年	7月24日	足利義満下文	応永19年	11月29日	足利義持袖判下文
(明德4年)	11月28日	足利義満袖判下文	(応永33年)	7月14日	足利義持袖判下文
(康暦元年)	4月15日	足利義満御内書	(年未詳)	8月6日	足利義満御内書

⑥平成17年9月29日(木)～10月25日(火) 2/10

■洛中洛外図屏風(複製)

■国宝「上杉家文書」 室町幕府の分令伝達～足利義満と官領

応永2年 7月24日	足利義満袖判下文	応永3年 7月23日	斯波義将奉書
(応永8年) 7月2日	畠山基国書状	応永8年 6月26日	足利義満袖判下文

⑦平成17年10月27日(木)～11月23日(水) 1/10

■洛中洛外図屏風(複製)

■国宝「上杉家文書」 足利義教と越後守護代家長尾氏

(正長元年) 11月28日	足利義教御内書	(正長元年) 11月28日	畠山満家書状
(永享7年) 正月23日	足利義教書状	(永享10年カ) 10月21日	足利義教御内書
(永享12年) 9月26日	足利義教御内書		

⑧平成17年11月25日(木)～12月25日(日) 1/10

■洛中洛外図屏風(複製)

■国宝「上杉家文書」 管領の文書あれこれ

応安2年 10月3日	細川頼元奉書	応安6年 4月5日	細川頼之奉書
永和4年 7月2日	細川頼之奉書	(嘉吉元年) 12月29日	室町幕府下知状
(嘉吉2年) 10月20日	畠山持国書状	享徳4年 2月12日	足利義政御教書

⑨平成17年12月27日(火)～1月22日(日) 1/10

■洛中洛外図屏風(複製)

■国宝「上杉家文書」 奉行人の奉書と將軍の礼状

永正7年 10月28日	室町幕府奉行人連署奉書		
(永正14年カ) 3月20日	室町幕府奉行人連署折紙		
大永3年 6月3日	室町幕府奉行人連署奉書		
(年未詳) 12月30日	足利義植御内書		
(年未詳) 3月29日	足利義植御内書		



⑩平成18年1月24日(火)～2月19日(日) 1/10

■洛中洛外図屏風(複製)

■国宝「上杉家文書」 文書の紙質を変える～御内書～大館常興の文書

(享禄3年) 9月28日	足利義晴御内書	(享禄3年) 9月28日	大館常興副状
(享禄元年カ) 12月12日	足利義晴御内書	(享禄元年カ) 12月12日	大館常興副状

⑪平成18年2月21日(火)～3月19日(日) 3/10

■洛中洛外図屏風(複製)

■国宝「上杉家文書」 足利義輝と大館晴光の文書の紙

(永禄2年) 6月29日	足利義輝御内書	(永禄2年) 6月29日	大館晴光副状
(永禄8年) 3月23日	足利義輝御内書	(永禄8年) 3月23日	大館晴光副状

⑫平成18年3月21日(火)～3月31日(金) 1/10

■洛中洛外図屏風(複製)

■国宝「上杉家文書」 將軍足利義昭の御内書

(永禄10年) 7月1日	足利義昭御内書	(永禄10年) 7月1日	飯川信堅副状
(永禄12年) 2月8日	足利義昭御内書	(永禄12年) 2月10日	織田信長書状
(天正5年) 3月27日	足利義昭御内書	(天正5年) 4月1日	毛利輝元書状

□コレクショントーク(すべて14:00～)

平成17年 7月30日(土) 8月27日(土) 12月3日(土)

平成18年 1月28日(土) 3月18日(土)

(2) 企画展示

(1) 特別展「上杉謙信」



会 期 ■ 前期／平成17年
4月23日(土)～5月15日(日)
後期／ 5月22日(日)～6月13日(月)
会 場 ■ 企画展示室 (100%使用)
開催日数 ■ 44日間
主 催 ■ 米沢市上杉博物館



内 容

本展覧会では戦国大名上杉謙信の軌跡と江戸時代に語り継がれていった姿をテーマとした。長尾氏から上杉氏へ、他の戦国大名との関係、謙信の人間性が垣間見られる資料から、その生涯の一端を紹介した。また、謙信が広く知られる代表的な戦国大名となったのは川中島合戦によるところが大きい。軍書類のほか、合戦図屏風などが作成され、広められた謙信像、また米沢藩における謙信像を歴史書編纂などの観点から示した。

入 館 料 前期 一般 500円 高大生 350円 小中生 250円
後期 一般 400円 高大生 300円 小中生 200円

入場者数 10,917人 (前期 7,519人 後期 3,398人)

展示資料 117点

関連事業 講演会：6月4日(土) 14:00～ 伝国の杜大会議室
山田邦明氏 (愛知大学文学部教授)
「上杉謙信、その一生をたどる」
 ワークショップ (教育普及事業で報告)
「川中島合戦いろいろ」

構 成

I. 上杉謙信の生涯

① 謙信の出世

1. 謙信、春日山へ 2. 謙信と京都 3. 長尾氏から上杉氏へ

② 謙信の素顔

③ 謙信の戦い

II. 語り継がれた謙信

① 描かれた謙信～川中島合戦図屏風・軍書・史書の世界

② 古文書に記された川中島合戦

③ 米沢藩の謙信像

1. 米沢藩の伝えた川中島合戦 2. 米沢藩の精神

印刷物：ポスター B2

チラシ A4

図録 A4判120頁1000部発行

展示資料（所蔵を明記しないものは米沢市所有・当館蔵）

No.	資料名	員数	時代	所蔵
〔前期〕				
1	上杉謙信書状写（『歴代古案』巻5）	1冊	（弘治2年）6月28日	米沢市上杉博物館
2	長尾為景書状（国宝「上杉家文書」）	1通	（永正10年）10月23日	米沢市上杉博物館
3	上杉謙信書状写（『謙信公御書』3）	1冊	（天文18年）正月4日	米沢市上杉博物館
4	上杉謙信書状	1通	（天文20年）7月23日	平子啓一氏
5	足利義輝御内書（国宝「上杉家文書」）	1通	（天文19年）2月28日	米沢市上杉博物館
6	大覚寺門跡義俊書状（国宝「上杉家文書」）	1通	（天文21年）5月24日	米沢市上杉博物館
7	後奈良天皇綸旨写（国宝「上杉家文書」）	1通	天文22年（4月22日）	米沢市上杉博物館
8	足利義輝御内書（国宝「上杉家文書」）	1通	（永禄2年）6月26日	米沢市上杉博物館
9	足利義輝御内書（国宝「上杉家文書」）	1通	（永禄2年）4月21日	米沢市上杉博物館
10	近衛前久書状（国宝「上杉家文書」）	1通	（永禄2年）	米沢市上杉博物館
11	徹岫宗九授記文	1通	天文22年 12月8日	上杉神社
12	太刀 銘国宗 附戒杖刀	1振	鎌倉時代（12～13世紀）	個人蔵
13	長尾上杉氏印章（重要文化財）	3顆	室町時代（16世紀）	個人蔵
14	足利義輝御内書（国宝「上杉家文書」）	1通	（永禄2年）6月26日	米沢市上杉博物館
15	近衛前久書状（国宝「上杉家文書」）	1通	（永禄4年）	米沢市上杉博物館
16	上杉謙信書状（国宝「上杉家文書」）	1通	（弘治元年）8月4日	米沢市上杉博物館
17	上杉謙信書状（国宝「上杉家文書」）	1通	（年未詳）3月18日	米沢市上杉博物館
18	大太刀 伝倫光作（重要文化財）	1振	興国2年	上杉神社
19	上杉謙信像	1幅	明治時代（19世紀）	米沢市上杉博物館
20	近衛前久書状（国宝「上杉家文書」）	1通	（永禄2年）	米沢市上杉博物館
21	馬上杯	1口	明代（14世紀～）	上杉神社
22	上杉謙信書状写（『上杉定勝自筆古案集』国宝「上杉家文書」）	1冊	（天正2年）8月7日	米沢市上杉博物館
23	上杉謙信書状（国宝「上杉家文書」）	1通	（年未詳）2月13日	米沢市上杉博物館
24	上杉家家中名字尽（国宝「上杉家文書」）	1冊	天正5年 12月23日	米沢市上杉博物館
25	北条氏康書状（国宝「上杉家文書」）	1通	（永禄12年）4月27日	米沢市上杉博物館
26	北条氏康書状（国宝「上杉家文書」）	1通	（永禄12年）6月10日	米沢市上杉博物館
27	北条氏康・氏政連署起請文（国宝「上杉家文書」）	1通	（元亀2年）2月18日	米沢市上杉博物館
28	徳川家康起請文（国宝「上杉家文書」）	1通	（元亀元年）10月8日	米沢市上杉博物館
29	徳川家康書状（国宝「上杉家文書」）	1通	（元亀元年）10月8日	米沢市上杉博物館
30	徳川家康書状（国宝「上杉家文書」）	1通	（年未詳）2月6日	米沢市上杉博物館
31	本庄実乃・河田長親・山吉豊守連署条書（国宝「上杉家文書」）	1通	（永禄11年）9月8日	米沢市上杉博物館
32	上杉謙信書状写（『謙信公御書』4）	1冊	（永禄11年）9月8日	米沢市上杉博物館
33	本庄繁長書状	1通	（永禄11年）12月24日	米沢市上杉博物館
34	三木良頼書状（国宝「上杉家文書」）	1通	（永禄12年）2月27日	米沢市上杉博物館
35	洛中洛外図屏風（国宝）	6曲1双	室町時代（16世紀）	米沢市上杉博物館
36	素懸熏韋威腹巻（山形県指定文化財）	1領	室町時代（16世紀）	上杉神社
37	革製金箔置烏帽子形兜	1領	室町時代（16世紀）	上杉神社
38	旅壇具	1式	室町時代（16世紀）	カ 上杉神社
39	紙衣陣羽織（重要文化財）	1領	室町時代（16世紀）	上杉神社
40	川中島合戦図屏風（岩国市指定文化財）	8曲1双	江戸時代（17世紀）	（勲岩国美術館）
41	甲陽軍鑑（赤表紙）	1冊	江戸時代（17世紀）	市立米沢図書館
42	甲陽軍鑑（青表紙）	1冊	江戸時代（17世紀）	市立米沢図書館
43	新版改正甲陽軍鑑	1冊	元禄12年	市立米沢図書館
44	川中島合戦図屏風	6曲1双	江戸時代（17～18世紀）	ミュージアム中仙道
45	北越太平記 巻2	1冊	江戸時代（17世紀）	市立米沢図書館
46	北越太平記 巻4	1冊	江戸時代（17世紀）	市立米沢図書館
47	川中島合戦弁論	1冊	江戸時代（17世紀）	米沢市上杉博物館
48	川中島合戦図屏風	6曲1双	江戸時代（18～19世紀）	米沢市上杉博物館
49	常山紀談	1冊	江戸時代（18～19世紀）	市立米沢図書館
50	絵本甲越軍記	1冊	文政8年	市立米沢図書館
51	近衛前久書状写（『歴代古案』巻11）	1冊	（永禄4年）10月5日	米沢市上杉博物館
52	上杉謙信感状写（『歴代古案』巻2）	1冊	（永禄4年）9月2日・13日	米沢市上杉博物館
53	上杉謙信感状写（『歴代古案』巻9）	1冊	（永禄4年）9月22日	米沢市上杉博物館
54	上杉謙信書状写（『謙信公御書』巻1）	1冊	（天正2年）4月13日	米沢市上杉博物館
55	歴代年譜 謙信公巻2（国宝「上杉家文書」）	1冊	天文23年 11月19日条	米沢市上杉博物館
56	歴代年譜 謙信公巻3（国宝「上杉家文書」）	1冊	弘治3年 4月上旬条	米沢市上杉博物館
57	甲陽軍鑑 巻10之上	1冊	天文18年 5月1日条	市立米沢図書館
58	歴代年譜 謙信公巻7（国宝「上杉家文書」）	1冊	永禄4年 9月10日条	米沢市上杉博物館
59	歴代年譜 謙信公巻10（国宝「上杉家文書」）	1冊	永禄7年 8月10日条	米沢市上杉博物館
60	歴代年譜 宗憲公巻2（国宝「上杉家文書」）	1冊	享保8年 5月6日条	米沢市上杉博物館
61	歴代年譜 景勝公巻20（国宝「上杉家文書」）	1冊	慶長3年 8月2日条	米沢市上杉博物館
62	歴代年譜 景勝公巻27（国宝「上杉家文書」）	1冊	慶長17年閏10月2日条	米沢市上杉博物館
63	御代々御式目 3之巻	1冊	延宝9年 2月27日条	米沢市上杉博物館
64	歴代年譜 斉憲公巻12（国宝「上杉家文書」）	1冊	嘉永2年 12月20日条	米沢市上杉博物館

No.	資料名	員数	時代	所蔵
	〔後期〕			
1	上杉謙信書状写 (『歴代古案』巻5)	1冊	(弘治2年) 6月28日	米沢市上杉博物館
2	長尾為景書状 (国宝「上杉家文書」)	1通	(永正17年) 12月24日	米沢市上杉博物館
3	上杉謙信書状	1通	(天文18年) 11月6日	平子啓一氏
4	上杉謙信感状写 (『上杉定勝自筆古案集』・国宝「上杉家文書」)	1冊	(天文18年カ) 正月26日	米沢市上杉博物館
5	大覚寺門跡義俊書状 (国宝「上杉家文書」)	1通	(天文19年) 2月28日	米沢市上杉博物館
6	足利義輝御内書 (国宝「上杉家文書」)	1通	(天文21年) 5月25日	米沢市上杉博物館
7	足利義輝御内書 (国宝「上杉家文書」)	1通	(永禄2年) 6月26日	米沢市上杉博物館
8	足利義輝御内書 (国宝「上杉家文書」)	1通	(永禄2年) 6月26日	米沢市上杉博物館
9	足利義輝御内書 (国宝「上杉家文書」)	1通	(永禄2年) 6月16日	米沢市上杉博物館
10	足利義輝御内書 (国宝「上杉家文書」)	1通	(永禄2年) 7月14日	米沢市上杉博物館
11	後奈良天皇女房奉書 (国宝「上杉家文書」)	1通	(天文22年)	米沢市上杉博物館
12	太刀 銘国宗 附戒杖刀	1振	鎌倉時代 (12~13世紀)	個人蔵
13	長尾上杉氏印章 (重要文化財)	3顆	室町時代 (16世紀)	個人蔵
14	足利義輝御内書 (国宝「上杉家文書」)	1通	(永禄4年) 6月2日	米沢市上杉博物館
15	上杉謙信書状写 (『謙信公御書』3)	1冊	(永禄7年) 8月4日	米沢市上杉博物館
16	上杉謙信書状 (国宝「上杉家文書」)	1通	(弘治2年) 8月17日	米沢市上杉博物館
17	上杉謙信書状 (国宝「上杉家文書」)	1通	(年未詳) 2月29日	米沢市上杉博物館
18	大太刀 伝倫光作 (重要文化財)	1振	興国2年	上杉神社
19	上杉謙信像	1幅	明治時代カ	常安寺
20	近衛前久書状 (国宝「上杉家文書」)	1通	(永禄2年)	米沢市上杉博物館
21	馬上杯	1口	明代 (14世紀~)	上杉神社
22	上杉謙信書状写 (『歴代古案』巻18)	1冊	(天正2年) 8月7日	米沢市上杉博物館
23	上杉謙信書状 (国宝「上杉家文書」)	1通	(年未詳) 10月10日	米沢市上杉博物館
24	上杉謙信書状 (国宝「上杉家文書」)	1通	(年未詳) 10月12日	米沢市上杉博物館
25	上杉謙信印判状 (国宝「上杉家文書」)	1通	永禄4年 3月11日	米沢市上杉博物館
26	織田信長書状 (国宝「上杉家文書」)	1通	(永禄7年) 11月7日	米沢市上杉博物館
27	織田信長書状 (国宝「上杉家文書」)	1通	(元亀2年カ) 9月25日	米沢市上杉博物館
28	上杉謙信書状写 (『謙信公御書』4)	1冊	(永禄11年) 8月18日	米沢市上杉博物館
29	上杉謙信願文 (国宝「上杉家文書」)	1通	元亀3年 6月15日	米沢市上杉博物館
30	上杉謙信判物案 (国宝「上杉家文書」)	1通	天正元年 10月19日	米沢市上杉博物館
31	足利義昭御内書 (国宝「上杉家文書」)	1通	(天正4年) 8月13日	米沢市上杉博物館
32	上杉謙信書状写 (『歴代古案』巻1)	1冊	(天正5年) 9月19日	米沢市上杉博物館
33	上杉氏軍役帳 (国宝「上杉家文書」)	1冊	(天正3年)	米沢市上杉博物館
34	上杉謙信制札写 (国宝「上杉家文書」)	1通	天正5年10月25日	米沢市上杉博物館
35	洛中洛外図屏風 (複製)	6曲 1双	室町時代 (16世紀)	米沢市上杉博物館
36	素懸熏草威腹巻 (山形県指定文化財)	1領	室町時代 (16世紀)	上杉神社
37	革製金箔置烏帽子形兜	1領	室町時代 (16世紀)	上杉神社
38	旅壇具	1式	室町時代 (16世紀) カ	上杉神社
39	紙衣陣羽織 (重要文化財)	1領	室町時代 (16世紀)	上杉神社
40	川中島合戦図屏風	6曲 1双	江戸時代 (17世紀)	和歌山県立博物館
41	甲陽軍鑑 (赤表紙)	1冊	江戸時代 (17世紀)	市立米沢図書館
42	甲陽軍鑑 (青表紙)	1冊	江戸時代 (17世紀)	市立米沢図書館
43	新版改正甲陽軍鑑	1冊	元禄12年	市立米沢図書館
44	川中島合戦図屏風	6曲 1双	江戸時代 (19世紀)	勝山城博物館
45	北越太平記 巻2	1冊	江戸時代 (17世紀)	市立米沢図書館
46	北越太平記 巻4	1冊	江戸時代 (17世紀)	市立米沢図書館
47	川中島合戦弁論	1冊	江戸時代 (17世紀)	米沢市上杉博物館
48	川中島合戦図屏風	6曲 1双	江戸時代 (18~19世紀)	米沢市上杉博物館
49	常山紀談	1冊	江戸時代 (18~19世紀)	市立米沢図書館
50	絵本甲越軍記	1冊	文政8年	市立米沢図書館
51	近衛前久書状写 (『謙信公御書』)	1冊	(永禄4年) 10月5日	米沢市上杉博物館
52	上杉謙信感状写 (『謙信公御書』1)	1冊	(永禄4年) 9月11日	米沢市上杉博物館
53	上杉謙信感状写 (『歴代古案』巻7)	1冊	(永禄4年) 9月13日	米沢市上杉博物館
54	円昌坊教賀書状写 (『歴代古案』巻12)	1冊	(天正4年) 10月15日	米沢市上杉博物館
55	歴代年譜 謙信公 巻2 (国宝「上杉家文書」)	1冊	天文23年 11月19日条	米沢市上杉博物館
56	歴代年譜 謙信公 巻3 (国宝「上杉家文書」)	1冊	弘治元年 3月下旬条	米沢市上杉博物館
57	歴代年譜 謙信公 巻7 (国宝「上杉家文書」)	1冊	永禄4年 9月10日条	米沢市上杉博物館
58	歴代年譜 謙信公 巻16 (国宝「上杉家文書」)	1冊	元亀3年 4月始条	米沢市上杉博物館
59	甲陽軍鑑 巻12	1冊	元亀3年 4月初条	市立米沢図書館
60	歴代年譜 治憲公 巻12 (国宝「上杉家文書」)	1冊	安永6年 3月13日条	米沢市上杉博物館
61	歴代年譜 景勝公 巻27 (国宝「上杉家文書」)	1冊	慶長17年 3月13日条	米沢市上杉博物館
62	御代々御式目 1之巻	1冊	慶長17年閏10月2日条	米沢市上杉博物館
63	御堂近火手配之図	1紙	明暦元年 10月	米沢市上杉博物館
64	歴代年譜 齊憲公 巻12 (国宝「上杉家文書」)	1冊	嘉永2年12月23日条	米沢市上杉博物館

(2) 企画展「宮島家三代 —宮島詠士の書を中心に—」



会 期 ■ 平成17年 6月18日(土)～ 7月18日(月)
 会 場 ■ 企画展示室 (90%使用)
 開催日数 ■ 30日間
 主 催 ■ 米沢市上杉博物館



内 容

平成15年に宮島吉亮氏（詠士の孫）から、詠士の書を中心に関係資料を購入、また、寄贈となった作品、資料のお披露目の展覧会であった。米沢藩の祐筆を勤めた詠士の祖父吉利（一瓢）は能書家であり、幼い詠士にも厳しく指導したこと、政治家として活躍していた父誠一郎のもとに、師となった張廉卿の書があったことなど、詠士が書を志した背景を紹介しながら、詠士特有の書の世界を堪能していただく機会とした。

入 館 料 一般 500円 高大生 350円 小中生 250円

入場者数 2,171人

展示資料 52点

関連事業 講演会 6月26日(日) 14:00～ 伝国の杜大会議室
 魚住和晃氏（神戸大学教授）「宮島詠士の書—歴史性と個性—」
 宮島吉亮氏（善隣書院院長）
 ワークショップ（教育普及事業で報告）
 「激動の中の宮島家～詠士の書の原点は？～」

印刷物：ポスターB2

チラシ A4

図 録 A4判118頁1000部発行

展示構成 I. 宮島家の系譜と祖父吉利（一瓢）
 II. 父誠一郎（栗香）とその周辺
 III. 宮島詠士の書

展示資料

No.	資料名	員数	時代	作者(詩)、出典	作者(書)
① 宮島家の系譜と祖父一瓢					
1	清福天恩	1幅	明治9年・1876年	宮島吉利	宮島吉利
2	一瓢大人御歌（和歌）	1幅	明治12年・1879年	宮島吉利	宮島吉利
3	一瓢大人驚入新年語（和歌）	1幅	明治13年・1880年	宮島吉利	宮島吉利
4	莫見乎隱	1幅	明治13年・1880年	宮島吉利	宮島吉利
5	一瓢大人古稀祝詞	1帖			
6	一瓢日記	1式			

② 父誠一郎（栗香）とその周辺					
7	黒田清隆君拝開拓判官之命	1幅	明治3年・1870年	宮島誠一郎	宮島誠一郎
8	上林當苑翠光舒	1幅	明治7年・1874年	宮島誠一郎	宮島誠一郎
9	天神千年記	1幅	明治35年・1902年	宮島誠一郎	宮島誠一郎
10	為国大経	1幅		窪田梨溪	窪田梨溪
11	連峯擁守蔚林霞	1面		窪田梨溪	窪田梨溪
12	死地侵来幾苦辛	1幅		上杉茂憲	上杉茂憲
13	勝海舟肖像	1面	1935年	中村研一(画)	
14	学而不倦教而不怠	1幅		勝海舟	勝海舟
15	月と日の(和歌)	双幅		三条実美	三条実美
陽気(二行詩)					
16		1面		副島種臣	副島種臣
17	葱蔚君園恰似山	1面		副島種臣	副島種臣
18	待月台	1幅		蘇軾	張廉卿
19	剛健篤実輝光日新	1面		張廉卿	
20	何星使留別和韻	双幅	明治14年・1881年	何如璋	何如璋
21	索居離別已三季	1幅		黎庶昌	黎庶昌
22	国寶詩帖	1帖			
23	南洲私祭詩歌	1卷	明治37年・1904年		
③ 詠士の書					
24	漢魏遺風	1幅	昭和時代	宮島詠士	
25	神武不殺	1幅	昭和時代	易経、繫辞の語	宮島詠士
26	夜坐	1幅	昭和時代	張廉卿	宮島詠士
27	客座私祝	1幅	昭和時代	王守仁	宮島詠士
28	自古三軍用気成	1幅	昭和時代	山田夔堂	宮島詠士
29	華嶽雲開立馬看	双幅	昭和時代	高啓	宮島詠士
30	眼底	1幅	昭和時代	張廉卿	宮島詠士
31	冀北名駒誰萬里	1面		宮島詠士	
32	太白當舟明似月	1幅	昭和時代	頼山陽	宮島詠士
33	万卷蔵書宜子弟	1幅	昭和時代	黄庭堅(蘇山谷宮島詠士)	
34	黄鶴楼送孟浩然之広陵	1幅		李白	宮島詠士
35	過板橋有感	1幅	昭和3年・1928年	宮島誠一郎	宮島詠士
36	身留一劍答君思	1幅		劉長卿	宮島詠士
37	身留一劍答君思	1幅		劉長卿	宮島詠士
38	春山無伴獨相求	1幅		杜甫	宮島詠士
39	遺廟丹青落	1幅		宮島詠士	
40	瑞気祥雲	1幅		宮島詠士	
41	相逢時短離時久	1幅		宮島詠士	
42	孤軍奮闘破圍還	1幅		西道仙	宮島詠士
43	君不聞胡茄聲最悲	1幅		岑参	宮島詠士
44	寒雨連江夜入呉	1幅		宮島詠士	
45	客心争明	1幅		宮島詠士	
46	才本無多老更疎	1幅		宮島詠士	
47	水國兼葭夜有霜	1幅		宮島詠士	
48	醉余倚劍吐光芒	1幅		宮島詠士	
49	風急天高	1幅		宮島詠士	
50	延命十句観音経	1幅		宮島詠士	
51	奉送黄公度先生帰国	1幅		宮島大八	宮島詠士
52	漢將軍飛破	1面		宮島詠士	

(3) 企画展「昭和の遊びと暮らし展」



会 期 ■ 平成17年 7月23日(土)～ 8月28日(日)
会 場 ■ 企画展示室 (90%使用)
開催日数 ■ 35日間
主 催 ■ 米沢市上杉博物館

内 容

夏休みを念頭に親子で楽しむことのできる体験型の展示を開催した。平成14年度に開催した「近くてなつかしい昭和展」に続き、昭和30年代の人々の暮らしぶりを再現するものであるが、特に今回はこどもたちの遊びに焦点をあて、体験コーナーを充実させ、より体感できる展示を意識した。大人には懐かしさを、若者やこどもたちには新鮮な感動を提供することを目指し、博物館の歴史を写真でたどるコーナーを設けた。



入館料 一般 300円 高大生 200円 小中生 100円

入場者数 12,286人

展示資料 約300点

関連事業 あやつり千兵衛さんのこま回しショー

7月23日 10:00～/14:00～

ワークショップ (教育普及事業で報告)

「なつかしオリエンテーリング2」

印刷物：ポスター B2

チラシ A4

展示資料

I. キャラメル横丁

茶の間 駄菓子屋 貸し本屋 レコード屋 バス停 カメラ屋 床屋
ごみ箱 たばこ屋 大衆食堂 自転車 カブ

II. なつかしおもちゃ大博覧会

III. 昭和の流れにみる上杉博物館の今昔

(4) 企画展「生誕110年 芹沢銈介展 —用の美に魅せられた生涯—」



会 期 ■ 前期／平成17年 9月3日(土)～9月27日(火)
後期／ 9月29日(木)～10月16日(日)
会 場 ■ 企画展示室 (90%使用)



開催日数 ■ 43日間
主 催 ■ 米沢市上杉博物館
朝日新聞社
協 力 ■ 東北福祉大学
芹沢銈介美術工芸館
静岡市立芹沢銈介美術館

印刷物：
ポスター B2
チラシ A4

内 容

人間国宝芹沢銈介の生誕110年を記念した大回顧展。芹沢長介氏の監修のもと、仙台、静岡の芹沢美術館の協力を得、国内の6ヶ所（名古屋・松坂屋、横浜・そごう美術館、東京日本橋高島屋・MIHO MUSEUM、当館が協力して資料の選定、借用、展示企画、図録制作を行った。着物、帯、のれんといった染色類のほか、ハンドバック、絵本、ガラス絵、板絵また、飲食店のマッチや軒灯といった商業デザインなど初期から晩年までの約300点を通して、芹沢銈介の業績の全容を紹介した。また、芹沢の弟子として活躍した椿夏子（本市出身洋画家 椿貞雄二女）の作品もあわせて展示した。

入 館 料 一 般 400円 高大生 300円
小中生 200円

入 場 者 数 4,625人

展 示 資 料 52点

関 連 事 業

- ギャラリートーク
9月10日(土)・10月8日(土) 14:00～
参加者 62名
- ワークショップ（教育普及事業で報告）
「型絵染に挑戦！」
- プレイショップ／展覧会リンク企画＝型絵染をつくろう！（ステンシル）
期間中1,598名参加
- 情報ライブラリー／「芹沢銈介—心と技—」
常時上映・芹沢書籍コーナー設置

展 示 資 料

No.	作 品 名	所 蔵 先	No.	作 品 名	所 蔵 先
1	ざくろ	個人	37	笹に牡丹唐草文帯地	静岡市立芹沢銈介美術館
2	落葉文帯	静岡市立芹沢銈介美術館	38	小模様散らし小襖(4点)	日本民藝館
3	杓子葉文間仕切	静岡市立芹沢銈介美術館	39	貝紋小襖(2点)	日本民藝館
5	苺・茄子	個人	41-42	【無明の歌】ワグナム・ブレイク著・寿岳文章訳 他装丁本3冊	静岡市立芹沢銈介美術館
6	丸幾何文のれん	日本民藝館	43	結び文帯地	東北福祉大学芹沢銈介美術工芸館
7	貝文油絵帯	静岡市立芹沢銈介美術館	44	四季文風炉先二曲屏風	静岡市立芹沢銈介美術館
8	草花図二曲屏風	個人	45	『わそめゑかたり』	東北福祉大学芹沢銈介美術工芸館
9	つる草	静岡市立芹沢銈介美術館	46	『絵本どんきほうて』	東北福祉大学芹沢銈介美術工芸館
10	『工藝』1～12号	宮城県美術館	47	『絵本どんきほうて』	個人
11	蔬果文帯地	静岡市立芹沢銈介美術館	48	『工藝』61号～72号	宮城県美術館
13	座布団(5点)	静岡市立芹沢銈介美術館	51	『雪国』川端康成著	静岡市立芹沢銈介美術館
12	丸文帯	静岡市立芹沢銈介美術館	52	小模様散らし着物	静岡市立芹沢銈介美術館
14-16	ハンドバック(ねじり文 落葉文 幾何文)	静岡市立芹沢銈介美術館	53	小模様ちらし帯地	静岡市立芹沢銈介美術館
17	山水文カルトン	静岡市立芹沢銈介美術館	54	東北窯めぐり六曲屏風	静岡市立芹沢銈介美術館
18	『日本平』中村芦郎著	静岡市立芹沢銈介美術館	55	武州小川紙漉村	個人
19-1	『ファン・ホッホの生涯と精神病』式場隆三郎著(特製)	静岡市立芹沢銈介美術館	56	『諸職道具紋つくし』	東北福祉大学芹沢銈介美術工芸館
20	伊曾保物語四曲屏風	東北福祉大学芹沢銈介美術工芸館	59	沖繩三人女	東北福祉大学芹沢銈介美術工芸館
2他	『工藝』用紙1-8	宮城県美術館	60	丸紋首里の家	個人
22	田園風景着尺	静岡市立芹沢銈介美術館	61	那覇大市図	静岡市立芹沢銈介美術館
23-24	静岡四季 久能岬の桜 竜爪山の雪	日本民藝館	62	琉球秀歌	個人
26-29	【無染の歌】ワグナム・ブレイク著・寿岳文章訳 他装丁本3冊	静岡市立芹沢銈介美術館	63	琉球秀歌三十三首(冊子)	個人
31-32	『川端康成集』第一巻 川端康成著	個人	65	『二笑亭綺譚』式場隆三郎著	静岡市立芹沢銈介美術館
33	『島根・九州だより』L.ハーン著	静岡市立芹沢銈介美術館	67	草花図二曲屏風	静岡市立芹沢銈介美術館
34-36	のれん(柳文 和の字 福の字)	映すずや	68	幾何文壁掛	個人

69	おぼろ染すずき文襖地	日本民藝館	175	御滝図文のれん	東北福祉大学芹沢銚介美術工藝館
70-73	赤絵 大皿・大鉢・小皿(6枚組)・中皿	東北福祉大学芹沢銚介美術工藝館	176	柳宗悦師像	静岡市立芹沢銚介美術工藝館
74	『微笑亭夜話』式場隆三郎著	静岡市立芹沢銚介美術館	177-178	『箱根山』獅子文六著 他装丁本2冊	静岡市立芹沢銚介美術館
75	『微笑亭夜話』他小間絵原画	静岡市立芹沢銚介美術館	179	朝顔文のれん	静岡市立芹沢銚介美術館
77	『アイ芸術』第1巻～第3巻 金田一助助・杉山寿栄男著	個人	180	『可否道』獅子文六著	静岡市立芹沢銚介美術館
78	婦人画報第449号 事変4周年記念特集	個人	181-182	貝文着物・着尺	静岡市立芹沢銚介美術館
79	法然上人御影	東北福祉大学芹沢銚介美術工藝館	183	貝文黒地着尺	MIHO MUSEUM
80-81	『工藝』109号・111号	宮城県美術館	184	鯛泳ぐ文着物	東北福祉大学芹沢銚介美術工藝館
82	『ロートレック』式場隆三郎著	東北福祉大学芹沢銚介美術工藝館	185	芭蕉文着物	東北福祉大学芹沢銚介美術工藝館
83	丸文小紋着物	静岡市立芹沢銚介美術館	186	『型絵本五部作』(のれん・裏・はなびり・小間絵上下・裁小間絵)	東北福祉大学芹沢銚介美術工藝館
84	小川紙澁村文着物	東北福祉大学芹沢銚介美術工藝館	187	『紀ノ川』有吉佐和子著	静岡市立芹沢銚介美術館
85	苗代川春景	静岡市立芹沢銚介美術館	188	軒灯(9点のうち5点)	静岡市立芹沢銚介美術館
86	『琉球の型附』	東北福祉大学芹沢銚介美術工藝館	190	天の字のれん	東北福祉大学芹沢銚介美術工藝館
87	『型染紋紙』	静岡市立芹沢銚介美術館	191-201	人の字 他ガラス絵 他肉筆画8点	個人
88	『赤絵もどき』	東北福祉大学芹沢銚介美術工藝館	203	『京の川』水上勉著	静岡市立芹沢銚介美術館
89	『益子日帰り』	静岡市立芹沢銚介美術館	205	スペインの民家	東北福祉大学芹沢銚介美術工藝館
91	『日本の紙』寿岳文章著	静岡市立芹沢銚介美術館	206	『おどんな日本一』海音寺潮五郎著	静岡市立芹沢銚介美術館
92	『紙澁村旅日記』寿岳文章著	静岡市立芹沢銚介美術館	207	『十三妹』武田泰淳著	静岡市立芹沢銚介美術館
93	1946カレンダー(1月～12月)	個人	208	津村山々文着物	静岡市立芹沢銚介美術館
94	紐結び文飾布	東北福祉大学芹沢銚介美術工藝館	209	津村小庵文帯地	東北福祉大学芹沢銚介美術工藝館
95	三角文壁掛	日本民藝館	210	秋庭図二曲屏風	個人
97	『蔵書票』	東北福祉大学芹沢銚介美術工藝館	211	雲山のれん	MIHO MUSEUM
98	『蔵書票型紙』	個人	212	ANOHI TO	個人
99	『工藝』117号(並製)	宮城県美術館	213	宮城文部屋着	静岡市立芹沢銚介美術館
100	『平日抄』寿岳文章著	静岡市立芹沢銚介美術館	214	和木散らし二曲屏風	東北福祉大学芹沢銚介美術工藝館
101	『六尺の土』若杉慧著	静岡市立芹沢銚介美術館	215	山の字文のれん	東北福祉大学芹沢銚介美術工藝館
102	『沖繩風物』	東北福祉大学芹沢銚介美術工藝館 静岡市立芹沢銚介美術館	216	飛の字のれん	静岡市立芹沢銚介美術館
102	『沖繩風物』	静岡市立芹沢銚介美術館	217	『中国忍者伝 十三妹挿絵集』	個人
103-107	『手仕事の日本』柳宗悦著 他装丁本4点	静岡市立芹沢銚介美術館	218	モザイク文	東北福祉大学芹沢銚介美術工藝館
108	グリーティングカード(16枚)	東北福祉大学芹沢銚介美術工藝館	219	『守礼の国』石野徑一郎著	静岡市立芹沢銚介美術館
110	竹波文着物	静岡市立芹沢銚介美術館	221	座辺の季朝二曲屏風	東北福祉大学芹沢銚介美術工藝館
111	小花と亀甲文帯地	静岡市立芹沢銚介美術館	222	『世界のみんながい おもちゃ人形』	個人
112	週刊朝日 54巻52号 12月25日号	個人	223	鎌倉の秋着物	個人
113	鶏頭文のれん	静岡市立芹沢銚介美術館	224	小花入瓜文着物	個人
114	喜の字	東北福祉大学芹沢銚介美術工藝館	225	斜格子金彩着物	東北福祉大学芹沢銚介美術工藝館
115	『日本艶笑滑稽譚』火野葦平著	静岡市立芹沢銚介美術館	226	宝づくし文着物	静岡市立芹沢銚介美術館
116	『紙を造る人達』	静岡市立芹沢銚介美術館	227	洲浜形四季文四曲屏風	東北福祉大学芹沢銚介美術工藝館
117	『型染熨斗』	東北福祉大学芹沢銚介美術工藝館	230-231	のれん(扉文 縄文)	柏市立砂川美術工芸館
118	亀甲文帯地	静岡市立芹沢銚介美術館	232	『いろいろ品がき つつむ紙』	個人
119	『日本の限定本』駒井清次郎著	静岡市立芹沢銚介美術館	233	沖繩みやげ二曲屏風	東北福祉大学芹沢銚介美術工藝館
120	落葉文着物	東北福祉大学芹沢銚介美術工藝館	234	四季曼荼羅二曲屏風	東北福祉大学芹沢銚介美術工藝館
121	登り窯文のれん	静岡市立芹沢銚介美術館	235	三つの箱(フィンランドの童話)	静岡市立芹沢銚介美術館
122	いろは文着物	東北福祉大学芹沢銚介美術工藝館	236	三つの箱(フィンランドの童話)	東北福祉大学芹沢銚介美術工藝館
123	壺屋風物型染帯地	MIHO MUSEUM	237	手	個人
124	『こけし人・風土』(限定版)鹿間時夫著	静岡市立芹沢銚介美術館	238	名ナキゾ名ナル	個人
125	出雲四曲屏風	東北福祉大学芹沢銚介美術工藝館	239	奉納 かまた未男	個人
126	小紋山形紋帯地	東北福祉大学芹沢銚介美術工藝館	241-242	『装幀図案集三』『装幀図案集一』	東北福祉大学芹沢銚介美術工藝館
127-128	のれん(笥文 縄のれん文)	個人	243	『型染うちわ絵帖』上下	東北福祉大学芹沢銚介美術工藝館
130	一本松文のれん	東北福祉大学芹沢銚介美術工藝館	244-247	団扇(風月草花壺文 薊文 貝殻文 波文)	東北福祉大学芹沢銚介美術工藝館
131	マッチ 各種	東北福祉大学芹沢銚介美術工藝館	248-251	扇子(鳥文 草花山文 草花文 鶏頭薄文)	東北福祉大学芹沢銚介美術工藝館
132	立涌文間仕切	静岡市立芹沢銚介美術館	252	『張子いろいろ』	個人
133	『蒐集物語』柳宗悦著	静岡市立芹沢銚介美術館	253	『装幀図案集二』	東北福祉大学芹沢銚介美術工藝館
134	『自選佐藤春夫全集』佐藤春夫著	静岡市立芹沢銚介美術館	254	『小もよう』	個人
135	ばんどり図四曲屏風	東北福祉大学芹沢銚介美術工藝館	257	『守礼の国挿絵』	静岡市立芹沢銚介美術館
136	窯出し文のれん	個人	258	縄文着物	静岡市立芹沢銚介美術館
137	風の字文のれん	東北福祉大学芹沢銚介美術工藝館	259	寿の字のれん	静岡市立芹沢銚介美術館
138-139	JALパンフレット JALパンフレットパッケージ	東北福祉大学芹沢銚介美術工藝館	260	木々山々	静岡市立芹沢銚介美術館
140	『岩のある庭の風景』外村繁著	静岡市立芹沢銚介美術館	261	『散華』	個人
141	『星の方言集 日本の星』野尻抱影著	静岡市立芹沢銚介美術館	262	破れ格子文着物	東北福祉大学芹沢銚介美術工藝館
142	染分けいろは文着物	個人	263	ギリシアの人形と皿	個人
143	漁船文着物	東北福祉大学芹沢銚介美術工藝館	264	大原美術館工芸館	大原美術館
144-145	帯地(笥文 手籠文)	柏市立砂川美術工芸館	266	波文着物	柏市立砂川美術工芸館
146	いろは文六曲屏風	個人	270	『小型絵一～五』(折本)	個人
147	草花文着物	静岡市立芹沢銚介美術館	272	染め人集る	静岡市立芹沢銚介美術館
148	『ちゃん』山本周五郎著	静岡市立芹沢銚介美術館	273	布を染める人	静岡市立芹沢銚介美術館
149	東北笠文部屋着	静岡市立芹沢銚介美術館	274	『妙好人因幡の源左』	個人
150	赤い葉文帯地	静岡市立芹沢銚介美術館	277	八十七翁	静岡市立芹沢銚介美術館
151	木目文帯地	静岡市立芹沢銚介美術館	282-284	品書(ごころ 八雲 すずや)	個人
152	染分け小花文帯地	東北福祉大学芹沢銚介美術工藝館	285	はがき(郷土玩具)	東北福祉大学芹沢銚介美術工藝館
153	赤玉・緑玉絞り染飾布	東北福祉大学芹沢銚介美術工藝館	286	はがき(手仕事シリーズ)	東北福祉大学芹沢銚介美術工藝館
154	蝶文飾布	東北福祉大学芹沢銚介美術工藝館	287	手	個人
155	信の字	東北福祉大学芹沢銚介美術工藝館	289-301	仏手 他板絵5点	東北福祉大学芹沢銚介美術工藝館
156	真の字	東北福祉大学芹沢銚介美術工藝館		椿夏子作品・関連資料	
157	『すずや・寿』の字のれん	個人		海の詩屏風	米沢市上杉博物館
161-163	Erotic Pattern 1～3	個人		染布	米沢市上杉博物館
164	『型染熨斗集』上・下	東北福祉大学芹沢銚介美術工藝館		染布	米沢市上杉博物館
165-167	『裁きの石牢』南城範夫著 他装丁本2冊	静岡市立芹沢銚介美術館		花文ちりめん帯地	米沢市上杉博物館
168	大原美術館工芸館 構想図	大原美術館		花籠文帯地	米沢市上杉博物館
169	蕪垂文着物	東北福祉大学芹沢銚介美術工藝館		花籠文型紙	米沢市上杉博物館
171-173	『極楽から来た挿絵集』	個人		椿夏子宛芹沢銚介書簡(芹沢青山より)他5通	個人
174	『落葉の隣り』山本周五郎著	静岡市立芹沢銚介美術館		芹沢銚介 法然上人板絵	個人

(5) 特別展「山形の刀剣」



会 期 ■ 平成17年10月22日(土)～12月11日(日)
 会 場 ■ 企画展示室 (80%使用)
 開催日数 ■ 48日間
 主 催 ■ 米沢市上杉博物館

内 容

平成13年に新博物館がオープンして以来、「上杉家の至宝」など展覧会の中で刀剣を数点展示することがあったが、刀剣のみで構成した本格的な刀剣の展覧会であった。「山形の刀剣」とのタイトルから、現在山形県内にある国（文化庁）と財団法人日本美術刀剣保存協会の指定を受けた名刀で構成した。そのため、時代や地域（産地）に偏りが生じてしまったが、国宝や重要文化財、重要美術品等の名刀が並び好評を博した。

山形県には5つの国宝があるが、致道博物館所蔵の国宝の太刀2口の借用が可能となり、別室で展開した当館の国宝「上杉本洛中洛外図屏風」「上杉家文書」と4点を同時に展示する期間の設定ができ、相乗効果的な広報も可能であった。



印刷物：ポスター B2
 チラシ A4
 図 録 A4判56頁1000部発行

入 館 料 一 般 400円
 高大生 300円
 小中生 200円

入場者数 7,249人
 展示資料 25点

関連事業 講演会：11月5日(土) 14:00～ 伝国の杜大会議室
 酒井忠久氏（致道博物館館長）「国宝の太刀と酒井家」
 ワークショップ（教育普及事業で報告）
 「刀剣の魅力を探る」

(6) 国宝「上杉本洛中洛外図屏風」 原本特別展示



会 期 ■ 平成17年10月19日(水)～11月8日(火)
 会 場 ■ 企画展示室 (20%使用)
 開催日数 ■ 20日間

上杉博物館は国宝「上杉本洛中洛外図屏風」を所蔵し、通常は常設展示室上杉文華館で複製を展示し、春と秋の一定期間に原本展示を行っている。

今回は特別展示として原本を公開し、上杉文華館や特別展などではテーマとの関連で紹介することが難しい個別のシーンについて詳しく紹介した。

また、あわせて国宝「上杉家文書」からも洛中洛外図と関連する資料を展示した。

入 館 料 一般 200円 高大生 100円 小中生 50円
 入場者数 3,728人 展示資料 5点

「山形の刀剣」展示資料

展示期間 ◎全日程 ○10月22日～11月23日
●10月22日～11月8日、11月25日～12月11日

No.	指 定	資 料 名	員数	時 代	所 蔵	展 示 期 間
1	重要美術品	短刀 銘 則國 附 折紙・由緒書	1口	鎌倉時代	個人蔵	◎
2	重要文化財	短刀 銘 吉光 (名物信濃藤四郎)	1口	鎌倉時代	致道博物館	◎
3	県指定文化財	短刀 銘 来国俊 永仁五年二月 日	1口	鎌倉時代	個人蔵	◎
4	県指定文化財	刀 無銘 朱銘 来国光 本阿 (花押) 附 折紙	1口	鎌倉時代	個人蔵	◎
5	県指定文化財	脇指 銘 長谷部国重	1口	南北朝時代	個人蔵	◎
6	県指定文化財	太刀 無銘 (伝 千手院)	1口	鎌倉時代	個人蔵	◎
7	県指定文化財	短刀 無銘 (伝 当麻)	1口	鎌倉時代	個人蔵	◎
8	国宝	太刀 銘 信房作 附 金梨子地葵紋散蒔絵糸卷太刀拵	1口	平安時代	致道博物館	○
9	重要文化財	太刀 銘 一 (号 姫鶴一文字) 附 黒漆合口打刀拵	1口	鎌倉時代	米沢市上杉博物館	◎
10	県指定文化財	脇指 銘 則房	1口	鎌倉時代	個人蔵	◎
11	県指定文化財	刀 無銘 (伝 一文字) 附 変り塗打刀拵	1口	鎌倉時代	個人蔵	◎
12	重要文化財	長卷 無銘 (伝 片山一文字) 附 黒塗長卷拵	1口	鎌倉時代	上杉神社	◎
13	県指定文化財	刀 無銘 金銘 国宗	1口	鎌倉時代	個人蔵	◎
14	重要美術品	太刀 銘 長船長光 文永十一年十月廿五日 附 黒漆打刀 拵	1口	鎌倉時代	米沢市上杉博物館	◎
15	国宝	太刀 銘 真光 附 金梨子糸卷太刀拵	1口	鎌倉時代	致道博物館	●
16	重要美術品	短刀 銘 備州長船住景光 元徳三年五月日	1口	鎌倉時代	個人蔵	◎
17	重要文化財	太刀 無銘 (伝 元重)	1口	南北朝時代	上杉神社	◎
18	県指定文化財	太刀 銘 守家造	1口	鎌倉時代	個人蔵	◎
19	特別重要刀剣	太刀 銘 助次	1口	鎌倉時代	個人蔵	◎
20	甲種特別貴重刀剣	太刀 銘 不明 (越前来國安)	1口	室町時代	個人蔵	◎
21	重要美術品	刀 銘 以南蛮鉄於駿州越前康継 濃州所生藤原藤野小刑部自珍 附 変り塗打刀拵	1口	桃山時代	個人蔵	◎
22	県指定文化財	脇指 無銘 (伝 義弘) 附 研出鮫印籠刻脇指拵	1口	南北朝時代	個人蔵	◎
23	重要美術品	太刀 銘 月山	1口	南北朝時代	出羽三山歴史博物館	◎
24	重要美術品	刀 銘 七十翁藤原直胤 (花押) 弘化五申二月日依大政殿下台命所造之御太刀副作也 刻印 (都)	1口	江戸時代	個人蔵	◎
25	県指定文化財	刀 銘 羽州大泉住豊前守藤原清人明治三年八月日	1口	明治時代	致道博物館	◎

「洛中洛外図原本特別展示」展示資料

No.	資 料 名	員数	時 代	作 者	所 蔵
1	国宝 上杉本 洛中洛外図屏風	六曲一双	室町～桃山 (16世紀)	狩野永徳	米沢市上杉博物館
2	国宝 上杉家文書 山門三院執行代・別当代連署状	1通	(天文22年 [1553]) 4月21日		米沢市上杉博物館
3	国宝 上杉家文書 広橋国光副状	1通	(永禄3年 [1560]) 7月2日		米沢市上杉博物館
4	国宝 上杉家文書 上杉謙信条書案	1通	(永禄2年 [1559]) 5月か6月頃)		米沢市上杉博物館
5	国宝 上杉家文書 織田信長書状案	1通	(永禄11年 [1568]) 2月8日		米沢市上杉博物館



(6) コレクション展「もっと親しむ美術 —コレクションでみる素材と技法—」



会 期 ■ 平成18年 1月4日(水)～2月19日(日)
 (1月1日・2日臨時開館)
 会 場 ■ 企画展示室 (90%使用)
 開催日数 ■ 43日間 (1月1日・2日臨時開館)
 主 催 ■ 米沢市上杉博物館



印刷物：ポスター B2
 チラシ A4

内 容

絵画作品は描画材や支持体の違いによって「日本画」「洋画(油彩)」などと分類されているが、その差は一般には漠然と認識されているに過ぎない。本展覧会では当館のコレクションとともに実際の描画材にふれながらその違いを認識してもらい、素材から作品に親しめるものとして開催した。また、博物館という非日常空間に置かれている美術作品も本来は生活空間を彩る、人々の生活の近くにあるものだとすることを体感して頂くため、畳に座って作品を鑑賞できるコーナーを設けた。

入 館 料 一般 200円 高大生 100円 小中生 50円

入 場 者 数 1,985人

展 示 資 料 41点

関 連 事 業 ワークショップ (教育普及事業で報告)

「冬の夜の博物館—鑑賞とくつろぎ—」「美術たんけんたい」(教育普及事業で報告)

ギャラリートーク

2月11日(土) 14:00～

展 示 資 料

No.	作 品 名	作 者 名	制 作 年	材 質 / 形 状
1	ダイアライ	後藤 克芳	平成 9	板・油彩
2	春堤	遠藤 桑珠	昭和62	紙本彩色
3	湖畔細雨	土田 文雄	昭和22	キャンバス・油彩
4	彩子	椿 貞雄	昭和25-35	板・パステル・鉛筆
5	猫の図	椿 貞雄	昭和 8	紙・鉛筆
6	愛宕山	福王寺法林	昭和時代中期	紙・鉛筆・水彩
7	紺地金泥阿弥陀三尊来迎図	狩野 文信	大正時代 - 昭和時代	絹本紺地金泥描
8	山麓の教会	土田 次枝	昭和48	キャンバス・油彩
9	波 みをつくしの海	黒沢 梧郎	昭和時代	キャンバス・油彩
10	晩秋民家	黒沢 梧郎	昭和50	キャンバス・油彩

11	水墨日本風物抄 千古の雪	本間 国生	昭和25-41	紙本墨画着色
12	水墨日本風物抄 雨の門司港	本間 国生	昭和25-41	紙本墨画着色
13	粉本 唐獅子の図	目賀 多家	江戸時代	紙本墨画淡彩 (一巻)
14	粉本 襖絵五図	目賀 多家	江戸時代	紙本墨画淡彩 (一巻)
15	スケッチブック	土田 文雄	昭和29	紙・色鉛筆
16	鎌倉の海	土田 文雄	昭和31頃	キャンバス・油彩
17	スケッチ	浜田 浜雄	昭和14	紙・鉛筆・ペン
18	名扇帖	下條 桂谷	明治時代-大正時代	紙本着色 (一冊)
19	花木図	上杉 勝賢	江戸時代末-明治時代	絹本着色 (一幅)
20	盆栽花卉図	浜崎 木麟	江戸時代末-明治時代	紙本墨画淡彩 (一幅)
21	山水図	目賀多信済	江戸時代	紙本墨画 (六曲一双)
22	布袋図	目賀多信済(雲川)	江戸時代	絹本着色 (一幅)
23	STEEL CITY	後藤 克芳	平成3	木・油彩
24	作品名未詳	加藤 喜夫	昭和48	キャンバス・油彩他
25	歓喜天	加藤 喜夫	昭和59	キャンバス・油彩他
26	網と鳥 (鳥虫花)	浜田 浜雄	昭和25-35	紙・エアブラシ・ペン
27	親たち夫婦たち子供たち(上ト下ト)	浜田 浜雄	昭和25-35	紙・エアブラシ・ペン
28	雪洞嬉遊図	椿 貞雄	昭和時代	紙本墨画淡彩 (一幅)
29	菜果図	椿 貞雄	昭和時代	紙本墨画淡彩
30	山水図屏風	下條 桂谷	江戸時代末-大正時代	紙本墨画(一双)左隻のみ
31	静物と風景	土田 次枝	昭和27-48	キャンバス・油彩
32	風景	土田 次枝	平成4	キャンバス・油彩
33	海岸の小屋	土田 文雄	昭和29	キャンバス・油彩
34	白馬の春 (白馬三山)	広瀬 功	昭和時代	キャンバス・油彩
35	タペストリー	椿 夏子	昭和時代	
36	晴子像	椿 貞雄	昭和18	キャンバス・油彩
37	妙義山	椿 貞雄	昭和20	キャンバス・油彩
38	花鳥図 (菊雀図)	椿 貞雄	昭和22	紙本着色
39	外川風景	椿 貞雄	昭和30	板・油彩
40	花下清遊図	椿 貞雄	昭和11	紙本淡彩
41	風景	窪島 紫陽	大正時代 - 昭和時代	キャンバス・油彩
42	富士山の図	窪島 政男	昭和13	絹本墨画着色



2. 教育普及

目 的

地域の住民（こどもたちも含めた）が地域の自然や文化を正しく理解し、それを継承していくための契機となっていく。歴史や美術をとおして、こどもたちが広い視野で将来を見据えられるような展示や体験学習の提供と出版物の制作を行う。これらの活動を積み重ねていくことにより、館の社会的認知度を高めていき、その結果として、住民が博物館（地域のシンボル）をつくっていく一員であるという認識を持つことができ、共に成長していく。

(1) ワークショップ

目でみるだけではなく、手の感触、音、においなどの感覚を伴った体験は、こどもたちに新鮮な驚きと感動を与え、それがこどもたちの興味や関心を高めていく。これらの体験は文字による学習の何倍もの情報量があり、臨場感を伴うため、自分のイメージを大きくふくらませる楽しみがあり、このイメージづくりの楽しさが自ら学ぼうとする意欲を呼び起こし、それが学習や、日常生活のステップとなっていく。その手助けをする環境やプログラムなどを提供し、こどもたちが広い視野で将来見据えられるようなきっかけづくりを行っていく。

募集制ワークショップ

■川中島合戦いろいろ

特別展「上杉謙信」開催に伴うワークショップ。川中島合戦図屏風をじっくりと観察して、それぞれの特徴を把握し、描かれたそれぞれの立場や川中島合戦および上杉謙信のイメージ形成について考えた。

開催日時 平成17年 5月7日(土) 18:00~20:00

募集定員／参加人数 15名／3名

募集対象 高校生以上

- 内 容 ①文章で書かれた川中島合戦の謙信・信玄
②米沢本川中島合戦図屏風をみる
1. 謙信を探せ 2. 信玄を探せ 3. 一騎打ちをみる
③米沢本のストーリーを読む

■親子であそぼう ねんど・ねんど・ねんど

未就学児親子を対象にしたワークショップ。大量の粘土を使って体一杯に土の感触を味わいながら造形活動を行なった。海をテーマに親子でイメージを膨らませ、さまざまないきものを制作した。

開催日時 平成17年 7月10日(日) 10:00~12:00

募集定員／参加人数 親子20組／20組

募集対象 未就学児親子

- 内 容 ①粘土の島づくり
②海のなかまをつくろう
③みんなに紹介 海の仲間たち
④粘土の島を持ち帰ろう



■激動の中の宮島家 ～詠士の書の原点は？～

企画展「宮島家三代」開催に伴うワークショップ。江戸から明治へと時代が激変する渦中にあった宮島家三代の歴史を理解し、書を志した詠士の原点を探った。また、筆に水分を多く含ませ滲みをつくる筆法に挑戦し、独特な詠士の書の魅力を体感した。

開催日時 平成17年 6月19日(土) 13:30~16:30

募集定員／参加人数 15名／12名（高校生10名 大人2名）

募集対象 高校生以上

- 内 容 ①企画展「宮島家三代」を観覧し、宮島家の歴史を理解し、詠士の書の原点を探る。
②講師に菊池峰月氏を迎えて、「書」および「詠士の書」について理解する。
③書道家のボランティア講師陣の協力を得て、「詠士の書」に挑戦。文字を書いてみる。

■なつかしオリエンテーリング

体験学習室と企画展示室の二箇所にオリエンテーリングポイントを設けた。参加者は二つのグループに分かれ、クイズに答えたり、さまざまな体験をしながら昭和の町を巡り歩いた。

開催日時 平成17年8月7日(日) 13:30~16:30

募集定員/参加人数 20名/10名(小学生7名 大人3名)

募集対象 小学生以上

内 容 ①体験学習室に集合し、オリエンテーリングの説明。
②昭和初期~中期の概要を学んだあと、オリエンテーリング開始
③参加者はワークシートを頼りに館内(主に展示室)のチェックポイントをまわり、昭和の暮らしを体験していく。

■型絵染に挑戦!

企画展「生誕100年芹沢銈介 一用の美に魅せられた生涯」の開催に合わせたワークショップ。芹沢のお弟子さんを講師に招き本格的な型絵染めの行程を体験した。

開催日時 平成17年9月17日(土) 9月18日(日) 10:00~15:00

募集定員/参加人数 20人/20人

募集対象 高校生以上

講師 土手武彦氏 土手千鶴子氏

内 容 ①沖縄の紅型の型を和紙に染める。
②古代唐草文様の型を麻布に染める。
③型彫りをして合羽刷りの葉書を制作する。



■刀剣の魅力を探る

特別展「山形の刀剣」開催に伴うワークショップ。武器としての機能だけではない、工芸的な刀剣の美や刀匠の技、日本人の歴史や生活との関わりを理解した。刀剣の茎に刻まれる「銘切り」の体験を通して、さらなる関心と理解度を深めた。

開催日時 平成17年11月19日(土) 13:30~16:30

募集定員/参加人数 15名/11名

募集対象 高校生以上

内 容 ①特別展「山形の刀剣」刀身と拵の名称および長さ、形、刃文等について知る。
②刀剣の取り扱いについて知る。
③講師に刀匠の神林恒平氏を迎えて、「銘切り」体験。

■冬の夜の博物館 —鑑賞とくつろぎ—

閉館後の博物館で展示品を鑑賞する。コレクション展「もっと親しむ美術—コレクションでみる素材と技法—」をゆっくり鑑賞する内容とした。

開催日時 平成18年1月27日(金) 19:00~20:30

募集定員/参加人数 20名/12名(大人11名 学生1名)

募集対象 高校生以上

内 容 ①ワークシートを手に各自鑑賞(展示室にはBGMが流れる)
②作品についてのフリートーク

■美術たんけんたい

小学生を対象にした鑑賞ワークショップ。作品の素材・技法・作者のことばを紹介し、絵画に対する興味・関心を引き出した。また、福島県立美術館から美術鑑賞ツール「アートキューブ」を借用し、美術鑑賞教育の可能性を共同で考えていく機会となった。

開催日時 平成18年2月5日(日) 13:30~

募集定員/参加人数 20名/14名(小学生14名)

募集対象 小学3年生以上

内 容 ①作品のできるまで —えかきさんになろう—
②絵の中にはいろいろ
③おうちの中にかざろう



■きみもチルドレンキュレーターズ ～展覧会編～

博物館の仕事を体験する5回連続のワークショップ。参加者はチルドレンキュレーター（子ども学芸員）として博物館の行事に様々な形で参加した。今年度は展覧会の開催を目標として活動した。

開催日時 平成17年6月25日／7月23日／8月27日／9月25日／
10月29日／平成18年2月26日

募集定員／参加人数 20人／9人

募集対象 小学4年生～6年生

内 容 ①博物館の仕事って？ －博物館の裏側をのぞこう－
②展覧会をかんがえよう －アイデアをふくらまそう－
③収蔵庫をさぐる －作品について話合おう－
④展示のこころ －レイアウトを考えよう－
⑤作品の説明をつくる／展示のわざ伝授



□チルドレンキュレーターズによる展覧会（企画展示室）2006年3月4日(土)～5日(日)

「ふるさととわたしたち いろいろ人物米沢編」

主な展示資料

上杉謙信肖像

上杉景勝肖像

上杉鷹山肖像

直江兼継肖像

かてもの版木

伊東忠太像

震災祈念堂レプリカ

椿貞雄「洋装せる菊子立像」

福王寺法林「山の変電所」

鈴木実「萌えいつるいのちの像」

遠藤桑珠「谷地小路風景」

桜井祐一「ネグリジェの女」

自由参加制ワークショップ

学校週5日制、新学習指導要領の実施に伴い、博物館に対する期待が高まっている。土曜日、博物館は学校と違った立場で子どもたちにアプローチできるのか、模索しながらではあるが、子どもたちと一緒に成長していきたい。自由参加プログラムは通常設置しているプレイショップの延長線上にあり、プレイショップで設置している様々な道具や伝承あそびをピックアップし、掘り下げるものである。日常の中で様々な想像と創造力を生み出すきっかけの一つとなり、風土を肌で感じ、体いっぱい吸い込むことのできる空間を提供していく。また、近年手先の作業が苦手な子どもが増えていることなどから、手作業を中心にプログラムを構成した。

■むかしむかしを聞こう ①～⑥

開催日時／参加人数 ①5月21日(土)／20名 ②6月18日(土)／18名 ③7月16日(土)／23名
④8月20日(土)／33名 ⑤9月10日(土)／14名 ⑥10月15日(土)／11名

内 容 米沢市の語り部ボランティア「米沢とんと昔の会」の協力のもと開催。
各回テーマを設けて展開。暖かい語り口が好評を博した。

■笹巻きっていいなあ…

開催日時 平成17年6月11日(土)

参加人数 64名

内 容 毎回人気のプログラム。置賜地方に昔から伝わる笹巻きの作り方を講習。

■布ぞうりっていいなあ…

開催日時 平成17年9月24日(土)

参加人数 23名

内 容 古裂で草履を製作。プレイショップで常設している「織る」を実用的に展開。

■たのしい冬あそび ～コマ編～

開催日時 平成17年11月19日(土)

参加人数 37名

内 容 紐投げ式のコマの遊び方を紹介。捻り式の手作りコマも製作。

■年賀状っていいなあ…

開催日時 平成17年12月10日(土)
 参加人数 17名
 内 容 合羽刷りの手作り年賀状を製作。



■糸から布へ ～簡単織り機～

開催日時 平成18年1月21日(土)
 参加人数 13名
 内 容 立体に編む事ができる織機でアクセサリーを製作。

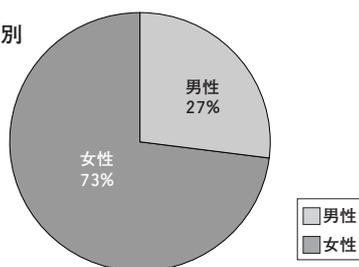


■ぐによっぴーをつくろう

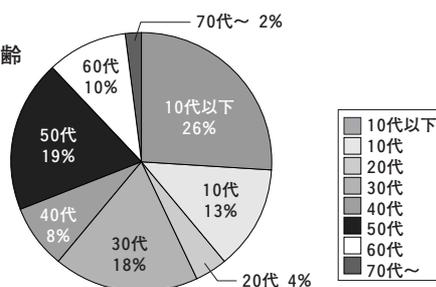
開催日時 平成18年3月11日(土)
 参加人数 51名
 内 容 小麦粉と風船で造る造形プログラム。
 身近な素材で作れることが好評だった。

平成17年度募集制ワークショップアンケート集計

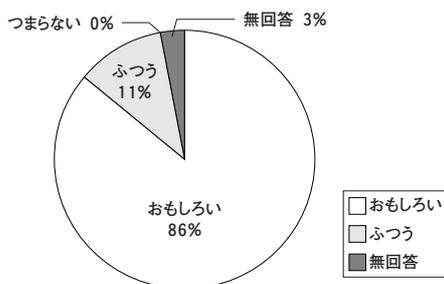
☆性別



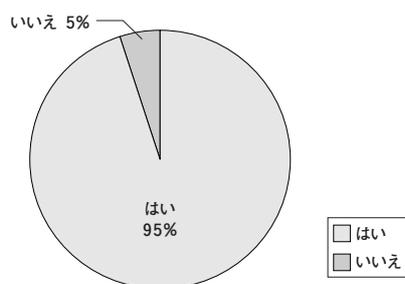
☆年齢



☆感想

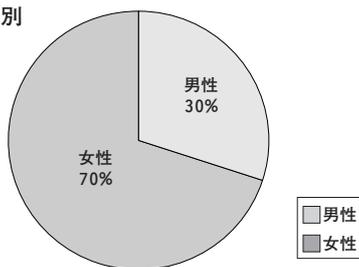


☆また参加したいと思いますか。

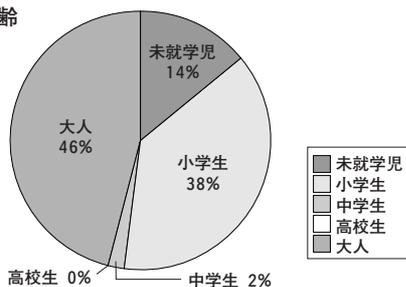


平成17年度自由参加制ワークショップアンケート集計

☆性別



☆年齢



(2) プレイショップ

目 的

「Hands and Heart ～手と心で感じよう～」をテーマに、日常の中で様々な想像と創造力を生み出すきっかけのひとつとなる場所・空間・時間を提供し、純粹に心で感じ、楽しんでもらっている。日本古来の楽器や玩具、日本独自の手工芸などを紹介するとともに、スイッチやボタン一つで動いてしまうものではなく、自らの手で触り、動かし、感じるができる環境を提供する。現在失われつつある日本の伝統を一部ではあるが伝承していく。

内 容

当館の体験学習室は、ウィークデーはプレイショップ、ミュージアムスクールに使用し、土日は募集制・自由参加制ワークショップに使用するというように、フレキシブルにその設えを変動させている。常設のプレイショップも来館者の使いやすさ、危険防止、また、それぞれのツールの役割がよりよく来館者に伝わるようにを考慮し、半年に1度ツールボックスや体験機の配置を検討している。本年度は昨年度の経過を踏まえ下記のような配置とした。



(3) ミュージアムスクール・出前授業

博物館の持つ教育的な要素の中で、最も特徴的なことは「実物資料を持っている」ことである。実物とその情報を複合的、学術的につなぎ、学校だけでは味わうことのできない驚きや感動を与えていくことをねらいとしている。

□ミュージアムスクール（博物館で実物資料をみながら様々な体験や調べ学習を行う。）

平成17年7月4日(月)	総合的な学習	米沢市立第一中学校3年
7月13日(水)	美術科「日本画のよさを味わおう」	米沢市立第二中学校2年
7月14日(木)	美術科「日本画のよさを味わおう」	米沢市立第二中学校2年
7月21日(木)	総合的な学習「洛中洛外図の模写」	米沢市立第一中学校3年
8月31日(水)	総合的な学習「洛中洛外図の模写」	米沢市立第一中学校3年
9月8日(木)	総合的な学習「洛中洛外図の鑑賞」	米沢市立第六中学校
11月28日(月)	総合的な学習「江戸時代の置賜の衣食住について」	米沢市立第一中学校

□施設利用

5月31日(火)	米沢市立第二中学校	
6月23日(木)	「地域観光振興塾」	山形県立米沢商業高校
7月15日(金)	米沢市立万世小学校	
9月16日(金)	米沢市立北部小学校4年生	
10月11日(火)	社会科見学	米沢市立関根小学校
10月12日(水)	校外体験学習	米沢市立松川小学校3年
10月18日(火)	「米沢探検」	米沢市立窪田小学校2年
10月20日(木)	社会科「米沢の特徴・産業」	米沢市立愛宕小学校
10月21日(金)	調べ学習	米沢市立興讓小学校
10月25日(火)	総合的な学習	川西町立犬川小学校4年
10月25日(火)	総合的な学習	南陽市立赤湯小学校
10月25日(火)	総合的な学習	米沢市立北部小学校
10月28日(金)	米沢市立興讓小学校3年生	
10月28日(金)	生活科	米沢市立南原小学校
11月1日(火)	生活科	米沢市立万世小学校
11月2日(水)	校外学習	米沢市立松川小学校
平成18年1月24日(火)	企画展示室の鑑賞	山形県立米沢養護学校
1月31日(火)	企画展示室の鑑賞	山形県立米沢養護学校

□出前授業

9月6日(火) 図工「こころのまどをひらいたら」(鑑賞) 米沢市立万世小学校
 10月7日(金) 図工「こころのまどをひらいたら」(鑑賞) 米沢市立万世小学校



(4) 情報ライブラリー

無料スペースである情報ライブラリーでは、企画展に関連した書籍をピックアップして紹介し、展示の内容を補った。

以下の映像ソフトを制作し、5台の検索機で公開した。

- ①「米沢の民話／解説編」 ②「米沢の民話 食わず女房」
- ③「米沢の民話 笠地蔵」 ④「米沢の民話 佐ひょう話」

(5) 博物館実習

大学において博物館学芸員資格取得講座を受講している学生の実習機関として、受入・指導を行っているが、17年度は5大学から8名を受け入れ、下記の通り実施した。

- 佐竹貴美子(新潟大学) 菅野 綾子(奈良女子大学)
- 須藤紗希子(東京女子大学) 曾根佐央里(群馬県立女子大学)
- 岩瀬 真澄(米沢女子短期大学) 越賀 悠子(米沢女子短期大学)
- 鈴木 優里(米沢女子短期大学) 本多 貴子(米沢女子短期大学)

実習の記録

	午前(9:00~12:00)		午後(13:00~16:00)
9月5日(月)	館長挨拶 博物館概要説明、事務連絡 資料の取り扱い(歴史資料)		資料の取扱(古文書)
9月6日(火)	資料の取り扱い(歴史資料)		資料の取り扱い(歴史資料)
9月7日(水)	資料の取扱(古文書)		資料の取扱(古文書)
9月8日(木)	資料の取扱、資料整理(現代美術)		資料の取扱、資料整理(現代美術)
9月9日(金)	資料の取扱、資料整理(現代美術)		資料の取扱、資料整理(現代美術)
9月10日(土)	フロント業務 チケットもぎり／常設展示解説／総合受付 体験学習室サポート／情報ライブラリー 企画展示室監視／ショップ監視		フロント業務
入館	8:30	8:30~9:00	課題の整理、事務連絡
退館	17:15	16:30~17:15	課題の整理、実習日誌の記入



3. 調 査

(1) 館蔵資料調査

(歴史・民俗)

寄贈資料、購入資料、寄託資料の目録作成。古文書の解読を含む概要調査。資料収集に関わる新資料の調査を行った。

宮島詠士関係資料調査 奥山家資料調査 蓼沼文書調査 (調査者：遠藤綺一郎氏)
上杉邦憲氏寄託資料調査 (調査者：佐藤美保子氏)

(2) 資料収集に伴う調査

1. 伊東祐順、昇廸関係資料 (寄贈)
2. 奥山家資料 (購入・寄贈)
3. 下條桂谷絵画作品 (購入)
4. 有壁家資料 (寄贈)
5. 椿貞雄絵画作品 (購入・寄贈)
6. 福王寺法林画稿 (購入)
7. 鈴木蘭涯絵画作品 (購入)
8. 蓼科文書 (購入)
9. 上杉鷹山書、書状 (購入)
10. 上杉家伝来仏画資料 (購入)

(3) 展覧会準備調査

■平成18年度特別展「上杉景勝展」準備調査等

平成17年12月13日～15日	大阪市中央区 京都市左京区 東京都千代田区	大阪城天守閣・大阪歴史博物館 野村美術館 明治大学中央図書館
平成17年12月20日、21日	新潟県長岡市 新潟県上越市	新潟県立歴史博物館 上越市埋蔵文化財センター
平成17年12月22日	山形県山形市	山形大学附属図書館
平成18年2月6日	大阪市中央区	個人宅

■平成18年度企画展「ブルーノムナーリ展」準備調査等

平成17年5月20日・12月6日	東京都渋谷区	こどもの城
平成18年1月30日	山形県米沢市	米沢市上杉博物館

■平成18年度企画展「浜田浜雄展」準備調査等

平成17年11月30日	東京都渋谷区	個人宅
-------------	--------	-----

■平成18年度特別展「発掘された日本列島2006」実行委員会、準備調査等

平成17年12月12日	東京都台東区	江戸東京博物館
平成18年2月16日	千葉県中央区	千葉中央博物館
平成18年2月27日	山形県上市市	山形県埋蔵文化財センター
平成18年3月13日	東京都台東区	江戸東京博物館

■平成18年度企画展「ドールズハウス展」準備調査等

平成17年12月6日	東京都中央区	ピエロタ
------------	--------	------

■平成19年度企画展「親子のアトリエ」準備調査等

平成18年3月14日	東京都中央区	朝日新聞社
------------	--------	-------

■平成19年度特別展「日本の屏風絵」準備調査等

平成18年2月28日、3月1日	京都市東山区	京都国立博物館
-----------------	--------	---------

■平成20年度特別展「椿貞雄展」準備調査等

平成18年1月11日	山形県山形市	山形美術館
------------	--------	-------

(4) 資料調査員による調査

博物館に必要な資料の収集を適正かつ円滑に進めること、また展示、研究等に関する基礎データを得ることを目的として、17年度も下記の調査員に依頼した。任期は1年。

(敬称略)

氏名	分野	備考
遠藤 綺一郎	書跡・古文書	山形県立米沢女子短期大学名誉教授
小野 榮	郷土史	郷土史家・元米沢市史編纂専門員
佐藤 繁	美術	高島町立第三中学校教頭
我妻 寿彦	美術	財団法人山形美術館学芸員

4. 収集保管

(1) 資料収集

第1回 収集検討会議 平成17年9月6日(火)

受入審査対象資料

- | | |
|------------------------------|--------------------------|
| No01 上杉景勝書状(天正6年)12月17日 | No02 上杉定勝書状(寛永8年カ)11月17日 |
| No03 上杉定勝書状草案(年月日未詳)12月17日 | |
| No04 上杉勝定書「潮来天地青」 | No05 神保蘭室書「遊神於至道之精」 |
| No06 神保蘭室書「濡衣幾截…」 | No07 上杉齊憲書「寧為玉碎為瓦勿全」 |
| No08 享保七年正月 御規式帳 | No09 寛保元年十一月廿五日万覚長 |
| No10 文政八年正月吉日 算用帳 | No11 弘化三年二月吉日 金銭出入帳(中嶋氏) |
| No12 消息手本 | No13 瑞昌院様御住居所御役場定法手扣 |
| No14 天保十五年十月十八日御台所御役場御日小屋定法帳 | |
| No15 江戸之花壬(主)水九登記 | No16 上杉茂憲書「主のみ…」 |
| No17 窪田茂遂書 | No18 「浜家図」「山家?図」小田切寒松軒筆 |
| No19 「梅樹図」鈴木蘭涯筆 | No20 「山水図」鈴木蘭涯筆 |
| No21 「虎図」目賀多守直筆 | No22 「柳に白鷺図」雪山筆 |
| No23 「一翁十哲図」筆者不明 | No24 菊竹雀紋散蒔絵掛硯 |
| No25 絹本墨画龍虎図 下條桂谷筆 | No26 上杉鷹山書状(文化五年カ)五月十二日 |

*No22・No23は寄贈、No26は購入せず

第2回 収集検討会議 平成17年11月16日(水)

受入審査対象資料 No01 福王寺法林画稿

第3回 収集検討会議 平成18年1月17日(火)

受入審査対象資料

- | | |
|---------------------------|----------------------|
| No01 絹本著色阿弥陀如来像 | No08 上杉鷹山書「春潮夜々深」 |
| No02 絹本著色不動明王八大童子像 | No09 松平頼方(徳川吉宗)書状 |
| No03 絹本著色星曼荼羅図 | No10 上杉鷹山書状(寛政11年) |
| No04 絹本著色六字経曼荼羅 | No11 蓼沼文書 |
| No05 絹本著色金剛夜叉明王像 | No12 四季山水図貼交屏風 鈴木蘭涯筆 |
| No06 絹本著色軍荼利明王像 | No13 静物 椿貞雄筆 |
| No07 上杉鷹山書「季夏與平洲先生遊太平潭賦呈」 | No14 鶴沼の或る道 椿貞雄筆 |

第1回 収集委員会 平成18年2月15日(水)

収集委員会委員(任期:平成16年7月1日~平成18年6月30日)

- | | |
|---------------|----------------------|
| 石栗 正人(自然) | 米沢市文化財保護委員会委員長 |
| 小野 榮(郷土史) | 郷土史家 |
| 加藤 千明(近代美術) | 財団法人山形美術館館長 |
| 川崎 利夫(考古学) | 山形県立うきたむ風土記の丘考古資料館館長 |
| 武田 正(民俗) | 山形女子短期大学教授 |
| 東海林静男(歴史:近代史) | 山形県立米沢女子短期大学名誉教授 |
| 濱田 直嗣(古美術) | 仙台市博物館顧問 |
| 山田 邦明(歴史:中世史) | 愛知大学教授 |
| 湯山 賢一(書跡・古文書) | 奈良国立博物館館長 |
| 横山 昭男(歴史:近世史) | 山形大学名誉教授 |

受入審査対象資料

第3回 収集検討会議 No1~No6の資料

出席委員 横山昭男委員長・小野榮副委員長・石栗正人委員・加藤千明委員・東海林静男委員・濱田直嗣委員・山田邦明委員・湯山賢一委員

審査対象となった資料は受入れることが承認された。

(2) 平成 17 年度受入資料

■受入資料

新収蔵品の受入作業の結果は次のとおりであった。

分類	資料 I D	資 料 名	作者名	件数	点数	入種別
歴 史 資 料	A-2005-050	新纂薬物学		1	1	購 入
	A2005-051-01~21	上杉景勝書状外		1	21	購 入
	A-2005-054	松平頼方(徳川吉宗)書状		1	1	購 入
	A-2005-057	上杉鷹山書「季夏與平洲先生遊太平潭賦呈」		1	1	購 入
	A-2005-058	上杉鷹山書「春潮夜々深」		1	1	購 入
	A2005-055	上杉鷹山書状		1	1	購 入
	A2005-059-01~89	蓼沼文書		1	89	購 入
	A2005-050-0001~1149	伊東祐順、昇廻関係資料一式		1	1,149	寄 贈
	A2005-061-001~102	上杉齊憲公和歌外		1	102	寄 贈
	A2005-051-25	荻戸善政 同心之言臭如蘭		1	1	寄 贈
	A2005-062	上杉茂憲公より拝領の紋付羽織		1	1	寄 贈
	A2005-063-01	玉庭村酒倉沿革大意		1	1	寄 贈
	A2005-063-02	明治七年置賜県第百四拾九号		1	1	寄 贈
	A2005-063-03	信夫目安 渡部久内		1	1	寄 贈
	A2005-063-04	置賜三郡町村聯合会附録・置賜三郡聯合会筆		1	1	寄 贈
	A2005-063-05	乙第四十三号(本年第七号地租條例布告相成候ニ付テハ…)		1	1	寄 贈
	A2005-064	上杉憲章筆 赤誠映丹門		1	1	寄 贈
A2005-075	直江城州公詩「巴陵夜別」		1	1	寄 託	
A2005-076	直江山城守詩「湖辺の秋」		1	1	寄 託	
小 計					1,376	
絵 画	A2005-070	下条桂谷筆「龍虎図」(双幅)	下条桂谷	1	2	購 入
	A2005-001	福王寺法林画稿	福王寺法林	1	34	購 入
	A2005-056	四季山水図貼交屏風(六曲一双)	鈴木蘭涯	1	2	購 入
	A2005-071	静物	椿 貞雄	1	1	購 入
	A2005-065-01	鶴沼の或る道	椿 貞雄	1	1	購 入
	A2005-065-02	絹本着色阿弥陀如来像		1	1	購 入
	A2005-065-03	絹本着色不動明王八大童子像		1	1	購 入
	A2005-065-04	絹本着色星曼荼羅図		1	1	購 入
	A2005-065-05	絹本着色六字経曼荼羅		1	1	購 入
	A2005-065-06	絹本着色金剛夜叉明王像		1	1	購 入
	A2005-065-07	絹本着色軍荼利明王像		1	1	購 入
	A2005-004	軽井沢麗日	椿 貞雄	1	1	寄 贈
	A2005-051-22	雪山筆 柳に白鷺図	雪 山	1	1	寄 贈
	A2005-051-23	一翁十哲図		1	1	寄 贈
	A2005-040	普門院の参道	遠藤桑珠	1	1	保管転換
	A2005-041	最上川残雪	遠藤桑珠	1	1	保管転換
	A2005-015	花と女	黒沢悟郎	1	1	保管転換
	A2005-014	パリサンレミー教会	黒沢悟郎	1	1	保管転換
	A2005-009	谷地小路風景	遠藤桑珠	1	1	保管転換
	A2005-037	上郷郷土史装帖原図	遠藤桑珠	1	1	保管転換
	A2005-013	斜平山	遠藤桑珠	1	1	保管転換
	A2005-030	風景	黒沢悟郎	1	1	保管転換
	A2005-069	メヂチ家廟堂	黒沢悟郎	1	1	保管転換
	A2005-045	林	尾越勝之助	1	1	保管転換
	A2005-016	雲の影	我妻碧宇	1	1	保管転換
	A2005-006	溪流	我妻碧宇	1	1	保管転換
	A2005-005	大原山景	小松 均	1	1	保管転換
	A2005-047	御廟所	福王寺法林	1	1	保管転換
	A2005-012	青年鷹山公	黒沢悟郎	1	1	保管転換
	A2005-046	朝富士	福王寺法林	1	1	保管転換
	A2005-025	午後の陽射	我妻碧宇	1	1	保管転換
	A2005-033	知床	遠藤桑珠	1	1	保管転換
	A2005-034	一念峰	遠藤桑珠	1	1	保管転換
	A2005-028	私の中の故郷	遠藤賢太郎	1	1	保管転換
	A2005-024	山水風景画	菅原白龍	1	1	保管転換
	A2005-038	波(みをつくしの海)	黒沢悟郎	1	1	保管転換
	A2005-008	伊豆風景	我妻碧宇	1	1	保管転換
	A2005-007	鼠ヶ関風景	遠藤桑珠	1	1	保管転換
	A2005-035	はがきサイズ挿絵	遠藤桑珠	1	1	保管転換
	A2005-023	一切経山	遠藤桑珠	1	1	保管転換
	A2005-026	少女の空	遠藤賢太郎	1	1	保管転換
	A2005-036	二宮金次郎像	小野寒江	1	1	保管転換
	A2005-032	綱木民家	黒沢悟郎	1	1	保管転換
	A2005-039	米沢鉄砲隊	黒沢悟郎	1	1	保管転換
	A2005-022	菊子洋装図	椿 貞雄	1	1	保管転換
	A2005-021	林校長	椿 貞雄	1	1	保管転換
	A2005-049	風景	椿 貞雄	1	1	保管転換
A2005-071	山家風景	尾越勝之助	1	1	保管転換	
A2005-072	奥武蔵の家	尾越勝之助	1	1	保管転換	
A2005-031	斜平山	福王寺法林	1	1	保管転換	
A2005-020	御廟所	福王寺法林	1	1	保管転換	
A2005-017	しゃくなげ	福王寺法林	1	1	保管転換	
A2005-018	斜平山早春	遠藤桑珠	1	1	保管転換	
小 計					88	
彫 刻	A2005-019	萌えいづるいのちの像	鈴木 実	1	1	保管転換
	A2005-011	牛	鈴木 実	1	1	保管転換
	A2005-010	上杉謙信座像	鈴木 実	1	1	保管転換
小 計				3		

工芸	A 2005-073	菊竹雀紋散蒔絵掛硯		1	1	購入
	A 2005-074	三味線用具小物入れ引き出し (椿貞雄絵)	椿 貞雄	1	1	寄贈
	小計			2		
書跡	A 2005-051-24	路遠梁山匹馬遅	神保蘭室	1	1	寄贈
	A 2005-066	漢詩	宮島大八	1	1	保管転換
	A 2005-048	群山方岳	宮島詠士	1	1	保管転換
	A 2005-044	霜軍營	宮島詠士	1	1	保管転換
	A 2005-043	昔者龍…	宮島詠士	1	1	保管転換
	A 2005-042	寧静澹泊	宮島詠士	1	1	保管転換
	小計				6	
	合計				1,475	

■受入図書

分類番号	書名	著者名	分類番号	書名	著者名
018.09	アーカイブズ情報の集約と公開に関する研究	大友一雄	721	浮世絵	菊地貞夫
069	東京の博物館	東京都博物館協議会	721	浮世絵の知識	織田一磨
146	ケースワーク	フロレンス・ホリス	721	浦上玉堂	矢野橋村
146	フロイト	小此木啓吾	721	黄檗美術	林雪光
146	家族関係と病理と治療	ネーサン・W.アッカーマン	721	王右軍十七帖	廣瀬保吉
146	芸術家と作品の精神分析	N. N. ドラクーリデス	721	画狂人 北斎考	矢代静一
146	実存主義と精神医学	ルドルフ・アラース	721	近代画家研究資料 岸田劉生 I	木村莊八
146	性格分析	ウイヘルム・ライヒ	721	国画会40年の展望	国画会
146	精神分析と教育	ジュラルド・H. J. ピアンソ	721	椿絵名品展図録	読売新聞社
180	隠された十字架	梅原猛	721	椿貞雄遺作展目録	長崎市美術振興会
180	空海・長安への道	毎日新聞社	721	北斎漫画歳時記	瀬木慎一
180	禅 ZEN	野間省一	721	南風原朝光遺作画集	南風原朝光遺作画集刊行会
180	よみがえる東洋	鈴木大拙	721	桃山障屏画名作展	日本経済新聞社
200	歴史の光と影	井上靖	721	琳派	出光美術館
210	2000年前の日本 弥生人展	朝日新聞社	721	第二定型洛中洛外図屏風の総合的研究	黒田日出男
210	日本旧石器時代	芹沢長介	722	李朝の絵画展	西武美術館
210	洛中洛外 環境文化の中世史	高橋康夫	723	今西中通遺作展	丸の内画廊
210	日本の歴史1~10	家永三郎	723	河井寛次郎遺作展	日本民芸館
212.5	砂川A遺跡発掘調査報告書	朝日村教育委員会	723	カンディンスキー展	東京国立近代美術館
212.5	山形県文化財発掘調査報告書	山形県教育委員会	723	岸田劉生展	東京新聞
216.2	洛中生息	杉本秀太郎	723	岸田劉生の時代・そしてその後	小泉淳一
222	中華人民共和国出土文物展	西武美術館	723	近代日本の洋画	たましん地域文化財団
280	志は高く	和田雅実	723	ゴッホ展	東京新聞
291	醍醐山案内記	岡田有秀	723	シャガールのシャガール展	北海道立近代美術館
291	平泉	盛岡鉄道管理局	723	白チューブの魅惑	高島達四郎
292	敦煌	日本中国文化交流協会	723	椿貞雄展	東横
292	敦煌への道	石嘉福	723	バーナード・リーチ展	栃木県立美術館
372	資料日本現代教育史 1 1945-1950年	宮原誠一	723	馬場彬展	東邦画廊
372	資料日本現代教育史 2 1950-1960年	宮原誠一	723	ベン・シャーン展	東京国立近代美術館
375	林竹二 授業の中の子どもたち	林竹二	723	没後47年 佐分真遺作展	丸の内画廊
383	江戸の民芸	日本民芸館	723	没後50年記念 パウル・クレー展	産経新聞社
383	近世日本衣裳名品展	長尾美術館	723	ボナール展	ボナール展カタログ委員会
383	暮らしの中の日本の美	東京国立近代美術館	723	牧進展図録	アートよみうり
383	世界の民芸	浜田庄司	723	松田権六展	東京国立近代美術館
383	長尾家蔵日本衣裳展観目録	石澤正男	723	モネ名作展	朝日新聞社
383	日本の民芸	田辺徹	723	柚木沙弥郎作品集	柚木沙弥郎
383	日本服飾美術展	日本博物館協会	723	レンブラント名作展	日本経済新聞社
383	日本民芸館展	毎日新聞社	728	高野切	廣瀬保吉
383	ゆかた よみがえる	東京国立近代美術	728	三體千字文	玉木愛石
383	図録民具の基礎知識	宮本肇太郎	728	書というもの	西川寧
484	貝のいろいろ	理科教育研究委員会	728	書道全集 第1巻~第26巻	下中邦彦
484	世界の貝類展	日本貝類学会	728	書道全集 別巻1~2	下中邦彦
521	桂離宮	京都観光出版文化協会	728	書之美 新しい見かた	財津永次
629	京都の名園	京都観光出版文化協会	728	書の歴史 中国篇	伏見沖敬
700	the 光太郎・智恵子展	東横	728	墨いろ	篠田桃紅
700	栄光のベルシヤ・イスファハン展	東京新聞	728	大雅の書	栗本和夫
700	生活の中の美術展	サントリー美術館	728	定本 書道全集 第14巻	河出孝雄
700	ツタンカーメン展	東京国立博物館	728	篆書録書二體書鑑	鈴木香雨
702	オリエントの遺宝	出光美術館	728	唐人真跡 蘭亭三種	廣瀬保吉
702	熊野三山宝展目録	朝日新聞社	728	唐拓九成宮醜泉銘	廣瀬保吉
702	ザ・ホワイトコレクション	サントリー美術館	728	日本の書	東京国立博物館
702	中国美術史	マイケル・サリバン	728	名筆字典	水島修三
702	日本美術院創立100周年記念特別展 近代日本美術の軌跡	東京国立博物館	730	棟方志功展	丸の内画廊
702	日本美術院の20世紀 美術が語るこの100年	東京都現代美術館	739	神々の謠 シルクロードの印章	小田玉映
702	秘蔵の名品 アートコレクション展	井出洋一郎	750	宇治木幡物語	山田萬吉郎
702	美の本体	岸田劉生	750	手仕事百態	加藤秀俊
702	丸紅コレクション展図録	丸紅	750	伝統工芸名品展	東京国立近代美術館
702	ルネサンス ミニアチュール展	イタリア大使館	750	日本の工芸 1	伊東深水
704	壺中天	北川桃雄	750	承徳の民藝品	伊東祐信
705	日本美術院百年史 4	日本美術院	751	中国歴代陶磁展図録	朝日新聞社
706	ひろしま美術館	大沢寛三	751	ドイツ陶芸の100年	東京国立近代美術館
706.35	第3回清川記念館収蔵作品展	船橋市教育委員会	751	陶器全集 第13巻	長谷部楽爾
706.51	山梨県立美術館蔵品抄	山梨県立美術館	751	富本憲吉 作陶五十年記念展	高島屋
706.54	MOA美術館名品図録 総合篇	MOA美術館	751	日本トルコ友好百年記念 東洋陶磁の至宝展	出光美術館
706.54	MOA美術館名品図録 風俗画・浮世絵篇	MOA美術館	751	ベルシヤ陶器とローマンガラス	朝日美術
706.77	下関美術館所蔵名品選101	下関美術館	751	益子の父 人間国宝 浜田庄司	杉村巨
708	世界美術全集 別巻第15巻 民俗芸術篇	下中弥三郎	753	有松志(はり)	竹田嘉兵衛
708	日本の美術 別巻	村岡景夫	753	インドネシア古代染織 No.1~10	西村兵部
708	日本美術全集 第22巻	高階秀爾	753	江戸小袖名品集	毎日新聞社
709	日本国宝展目録	東京国立博物館	753	現代の型染	東京国立近代美術館
718	東京の石仏	佐久間阿佐緒	753	古琉球型紙 1~10	鎌倉芳太郎
720	巨匠が描く日本の名山 第3巻	足立朗	753	時代錦織大展開覧	日本美術協会
720	子供の絵を考える	山根武士	753	正倉院裂・名物裂	馬場一郎
720	椿絵名品展図録	新潟日報社	753	芹沢銚介 人と仕事	朝日新聞社
720	日本の自画像展	三鷹市美術ギャラリー	753	芹沢銚介展	丸栄美術館
720	ハヤシ画廊 第38号	ハヤシ画廊	753	芹沢銚介の身辺	浜松市美術館
720	武者小路実篤先生を偲ぶ書画展	壺中居	753	芹沢銚介の世界	東京新聞
720	萌ゆる画才―「名画家たちの10代」	朝日新聞社	753	台湾の薔布 1~5	岡村吉石衛門
720	国画画会画部図録 第78回		753	辻が花	徳川美術館

753	手織の技法	居宿昌義	928	黄遵憲全集 下	黄遵憲
753	伝統美術手工芸シリーズ 27	熊谷恒子	928	黄遵憲全集 上	黄遵憲
753	特別展「日本の染織」	東京国立博物館	K274	米沢風土記 第3集	米沢市企画調整部
753	古渡更紗	和田三造	K289	沖繩県令 上杉茂憲	寺崎房子
S753	朝冊染織と生活 1	朝比奈勝	K376	ボブラのある学校	山中三平
753	民間藍印花布図案	林漢傑	K380	やまがた民俗の発見	武田正
753	友禪・小紋	松本保	K383	糞・ばんどりの美	原始布・古代織参考館
753	琉球染織名品展	大和文華館	K753	原始布	原始布・古代織参考館
754	和紙のふるさと	後藤清吉郎	K913	ななちゃんのたんじょうび	あおやきひろ江
756	日本の名槍展	読売新聞社	K S206	先人顕彰 第11号	出版委員会
757	絵餅	織田秀雄	F470	A FIELD GUIDE TO AUSTRALIAN WILD FLOWERS	
757	型絵染作品集		F723	Orbis pictus vol.14	PAYOT LAUSANNE
757	熊谷好博士 友禪による障壁画展	熊谷好博士刊行会	F723	Orbis pictus vol.37	PAYOT LAUSANNE
757	芹沢銚介美術館 新蒐集品目録 その1	静岡市立芹沢銚介美術館	S069.9	シーボルト記念館 鳴滝紀要 第15号	シーボルト記念館
757	染色入門	佐野猛夫	S383	民藝 第156号	田中豊太郎
757	日本の紋染解説書	竹田嘉兵衛	S383	民藝 第167号	田中豊太郎
757	日本の文様 2	源豊宗	S383	民藝 第172号	田中豊太郎
757	日本の文様 花鳥 I	北村四郎	S383	民藝 第176号	田中豊太郎
757	紋章 鳥獣魚・形・印・字・具	伊藤幸作	S383	民藝 第180号	田中豊太郎
757	紋章 天地・草木	伊藤幸作	S383	民藝 第196号	田中豊太郎
759	みちのくの古人形 三春人形とその周辺	俵有作	S383	民藝 第199号	田中豊太郎
768	『能面と能装束』目録及び解説	京都国立博物館	S383	民藝 第222号	田中豊太郎
768	尾張徳川家 能面・能装束展	朝日新聞社	S383	民藝 第240号	田中豊太郎
768	ござる 狂言師 野村万作の芸	藤村武	S383	民藝 第244号～245号	田中豊太郎
768	太郎冠者を生きたる	野村万作	S383	民藝 第249号～250号	田中豊太郎
768	能の華	朝日新聞社	S383	民藝 第252号	田中豊太郎
768	野村万作最終公演 釣狐	万作の会	S383	民藝 第260号	田中豊太郎
768	風姿抄	白洲正子	S383	民藝 第264号～265号	田中豊太郎
778	武蔵MUSASHI 前編	木暮正弘	S383	民藝 第26号	東京民藝協会
829	梵字	徳山暉純	S383	民藝 第276号	田中豊太郎
910	『書信往来』	調布市武者小路実篤記念館	S383	民藝 第278号	田中豊太郎
910	石の言葉	大仏次郎	S383	民藝 第281号	田中豊太郎
910	江戸文学問はず語り	円地文子	S383	民藝 第283号	田中豊太郎
910	王朝のあそび	朝日新聞社	S383	民藝 第288号	田中豊太郎
910	王朝文化展	毎日新聞社	S383	民藝 第291号～292号	田中豊太郎
910	開館20周年記念収蔵コレクション展	神奈川文学振興会	S383	民藝 第294号～295号	田中豊太郎
910	川端康成展	神奈川近代文学館	S383	民藝 第300号	田中豊太郎
910	川端康成とともに	川端秀子	S383	民藝 第306号～307号	田中豊太郎
910	古文研究法	小西甚一	S383	民藝 第312号	田中豊太郎
910	齋藤茂吉・愛の手紙によせて	永井ふさ子	S383	民藝 第325号	田中豊太郎
910	写真に見る「実篤の時代」I	調布市武者小路実篤記念館	S383	民藝 第332号	田中豊太郎
910	白樺派と近代美術	東珠樹	S383	民藝 第334号	田中豊太郎
910	調布市武者小路実篤記念館	調布市武者小路実篤記念館	S383	民藝 第337号	田中豊太郎
910	特別展「沈黙の世界」	調布市武者小路実篤記念館	S383	民藝 第343号	田中豊太郎
910	ほくろの呼鈴	調布市武者小路実篤記念館	S383	民藝 第347号	田中豊太郎
910	没後50年 現代に生きる心 宮沢賢治展	東京新聞	S383	民藝 第381号	田中豊太郎
910	わが心の遍歴	長与善郎	S383	民藝 第383号～384号	田中豊太郎
913	愛と死	武者小路実篤	S383	民藝 第386号～397号	田中豊太郎
913	愛慾	武者小路実篤	S383	民藝 第402号～403号	田中豊太郎
913	生き残った者	武者小路実篤	S383	民藝 第405号～406号	田中豊太郎
913	源氏物語	馬場一郎	S383	民藝 第419号～432号	田中豊太郎
913	真理先生	武者小路実篤	S383	民藝 第73号	田中豊太郎
913	宮本武蔵	武者小路実篤	S685	週刊 日本の街道 No42 第2巻第8号	清水満郎
913	若き日の思ひ出	武者小路実篤	S700	季刊銀花 第58号	今井田勲
914	随筆 美しい季節	中川一政	S721	三彩 第142号	
914	随筆集 花	野上弥生子	S728	墨 第4号～5号	小針代助

(3) 保管

■収蔵資料数（平成17年度）

平成18年3月31日現在

大分類	16年度までの資料数	17年度受入資料数	17年度末資料総数
歴史資料	13,283	1,376	14,659
絵画	1,264	88	1,352
彫刻	279	4	283
工芸	647	2	649
刀剣	64		64
書跡	1,549	6	1,555
生活資料	1,617		1,617
計	18,703	1,476	20,179

(4) 資料の修理

以下の資料の修理を行った。

額縁修理

■入れ子・アクリル入れ

遠藤賢太郎 「民族博物館－霊－」

「光の中へ‘81」

■額新調・マット入替

土田 次枝 「風景」「山麓の教会」

「静物と風景」「河畔秋景」

「高原」「秋の田園風景」

「晩秋の丘」「秋景」

土田 文雄 「海岸の小屋」「浅春」

「礼装の夫人（オキナワ）」

「山湖（二）」

浜田 浜雄 「網と鳥（鳥虫花）」

「親たち夫婦たち子供たち」

「鹹湖」

桜井 祐一 「裸婦デッサン」16点

■裏打ち・額新調

椿 貞雄 「画家の家」「早春図」

(5) 平成17年度資料貸出・特別利用

資料貸出

許可番号	貸出期間	借用者	借用目的	貸出資料・点数
1	平成17年4月7日～9月30日	米沢市立第三中学校	校長室に展示のため	遠藤桑珠「ハリストス」
2	平成17年6月15日～10月12日	会津若松市産業振興部観光課	平成17年度若松城天守閣再建40周年記念企画展展示のため	上杉景勝肖像 直江兼統書状（慶長5年8月6日付）
3	平成17年6月15日～10月12日	会津若松市産業振興部観光課	平成17年度若松城天守閣再建40周年記念企画展展示のため	直江兼統肖像直江状写
4	平成17年8月1日～10月8日	刈谷市美術館	「アートするところ 後藤克芳の世界」に展示のため	後藤克芳「My hands are dirty」ほか35点
5	平成17年11月1日～12月15日	徳島県立文学書道館	「近代日中書法交流史を担った人々」に展示のため	宮島詠士「神武不殺」ほか4点
6	平成17年6月22日～11月30日	米沢市立第一中学校	校長室に展示のため	遠藤賢太郎「民俗博物館－壺－」
7	平成17年6月22日～11月30日	米沢市立第七中学校	校長室に展示のため	遠藤桑珠「森の家（赤い屋根）」 遠藤賢太郎「光の中へ'81」
8	平成17年6月22日～11月30日	米沢市秘書広報課	助役室展示のため	宮島詠士「寧静澹〇」
9	平成17年6月22日～11月30日	米沢市議会事務局	正副議長室展示のため	宮島詠士「昔者…」
10	平成17年6月22日～11月30日	米沢市議会事務局	プチアートアセンブリ展示のため	桜井祐一「登山又蔵」ほか2点
11	平成17年6月22日～11月30日	米沢市教育委員会	教育長室に展示のため	宮島詠士「天風送海濤」
12	平成17年6月22日～11月30日	米沢市議会事務局	プチアートアセンブリに展示のため	遠藤桑珠「トラビスト」ほか2点
13	平成17年6月22日～11月30日	米沢市立上郷小学校	校長室に展示のため	我妻碧宇「断崖」
14	平成17年6月22日～11月30日	米沢市立東部小学校	校長室に展示のため	椿貞夫「アンドレ（黄服）」
15	平成17年6月22日～11月30日	米沢市財政課	庁議室に展示のため	遠藤桑珠「アッシチの丘」
16	平成17年9月23日～9月30日	上杉伯爵邸	文化と食の祭典協賛・米沢観光物産協会協賛「伝国の宴」にて展示のため	白絹繪子地松竹梅鶴亀摺足田刺繍内掛・藍地手書友禅帷子写真パネル
17	平成17年10月14日～10月21日	小松島市役所	小松島市職員研修でビデオ視聴を行うため	その時歴史が動いた 上杉鷹山ふたたびの財政改革 VHSテープ
18	平成17年11月3日～11月5日	文化課	米沢市功績者受賞記念遠藤桑珠作品展展示のため	遠藤桑珠「壺をのせる女」ほか9点
19	平成17年11月3日～11月30日	米沢市立上郷小学校	郷土作家の作品鑑賞のため	遠藤桑珠「鼠ヶ関風景」
20	平成17年11月17日～11月18日	米沢市立西武小学校	第3回全国少人数教育研究大会開催のため	福王寺法林「ヒマラヤの月」ほか2点
21	平成17年11月3日～5月31日	米沢市立第七中学校	郷土作家の作品鑑賞のため	遠藤桑珠「壺をのせる女」
22	平成17年12月1日～11月30日	議会事務局	プチアセンブリに展示のため	桜井祐一「沈む地球」ほか2点
23	平成17年12月1日～5月31日	議会事務局	正副議長室展示のため	宮島詠士「昔者…」
24	平成17年12月1日～5月31日	議会事務局	プチアセンブリに展示のため	遠藤桑珠「踊り子」ほか2点
25	平成17年12月1日～5月31日	米沢市秘書広報課	市長応接室に展示のため	遠藤桑珠「最上川雨後」
26	平成17年12月1日～5月31日	米沢市秘書広報課	助役室に展示のため	宮島詠士「寧静澹泊」
27	平成17年12月1日～5月31日	米沢市立第三中学校	校長室に展示のため	遠藤桑珠「ウイビルを着た女性」
28	平成17年12月1日～5月31日	米沢市立上郷小学校	校長室に展示のため	遠藤桑珠「朝の雪」
29	平成17年12月1日～11月30日	米沢市財政課	町議室に展示のため	土田文雄「登り路」
30	平成17年12月1日～5月31日	米沢市立第七中学校	校長室に展示するため	遠藤賢太郎「光の中へ'81」
31	平成17年12月1日～5月31日	米沢市立第一中学校	校長室に展示するため	遠藤賢太郎「民俗博物館－壺－」
32	平成17年12月1日～5月31日	米沢市立東部小学校	校長室に展示のため	椿貞夫「アンドレ（黄服）」
33	平成18年1月10日～2月17日	山形大学附属博物館	山大文化財リサーチ・プロジェクトpart 2のため	椿貞雄「童女像（毛糸の肩掛をした菊子）」 「洋装せる菊子立像」
34	平成18年3月14日～5月26日	山梨県立博物館	山梨県博開館記念特別展「よみがえる武田信玄の世界」に展示のため	上杉家文書より2点

写真資料の貸出

資料名	件数	資料名	件数	資料名	件数
洛中洛外図屏風	88	宮島詠士書「神武不殺」	2	友于堂扁額	1
上杉家文書	18	興譲館之図	2	討薩檄	1
上杉謙信像（鳥谷幡山）	15	越後国頸城郡絵図	1	五月の女（桜井祐一）	1
上杉鷹山像（上杉熊松）	10	越後国頸城郡春日山長尾謙信古城之図	1	高砂族の舞（福王寺法林）	1
上杉景勝像	9	靨図屏風	1	小樽風景（遠藤桑珠）	1
直江兼統像	7	細井平洲像	1	踊り子（遠藤桑珠）	1
越後国瀬波郡絵図	4	竹俣当綱像	1	ハリスコの涙（遠藤桑珠）	1
川中島合戦図屏風	4	薬科松柏像	1	宮島詠士書「万巻蔵書宜子弟」	1
上杉文書	4	苜蓿善政像	1	宮島詠士書「夜坐」	1
ヒマラヤの月（福王寺法林）	4	深沢刑部少輔・栗林治部少輔充上杉景勝書状	1	宮島詠士書「客座私祝」	1
上杉家歴代藩主像	3	直江状写	1	宮島詠士書「七月六日、餘八百松樓」詩	1
かてもの版本	3	姫鶴一文字	1	宮島詠士書「華嶽雲開立馬看」	1
上杉鷹山像（左近司惟春）	2	金梨子地枝牡丹文蒔絵鞍・鏡	1	山田雙堂書「緑苔白石川」	1
松岬城堞図	2	松竹梅鶴亀葵紋蒔絵筒一對	1	伊東忠太肖像	1
直江兼統書状	2	越後流軍学印可状・車懸・駒	1	伊東忠太と自著「支那建築裝飾」	1

■特別利用申請

許可番号	利用日	利用者	利用区分	利用目的	利用資料・点数
(H16年度) 33	平成17年4月11日	新潟大学人文学部	熟覧	新潟大学大域プロジェクト研究資料叢刊V「上杉分限帳」の原本校正のため	上杉文書より3点
1		九州国立博物館	複写	九州国立博物館開館記念特別展「美の国日本」の展覧会図録掲載のため	洛中洛外図屏風ポジフィルム
2		米沢市秘書広報課	その他	東海市中学校修学旅行で来市の折のお土産用カンパッチ制作のため	鈴木浩明「いのちの軍勢」
3	平成17年6月20日 ～6月21日	山口悟史	熟覧・撮影	修士論文作成のため	上杉文書
4	平成17年7月13日	川村要一郎	熟覧・撮影	郷土史調査のため	信州諸家来
5	平成17年8月17日～ 8月19日	黒沢義輝	熟覧・撮影・ 複写	日本のシュルレアリスムの調査研究のため	浜田浜雄作品及び旧蔵資料
6	平成17年8月3日	NHK大阪放送局	撮影・複写	NHK「その時歴史が動いた」[石田三成(仮)]番組収録のため	上杉家文書
7	平成17年8月2日	栗原伸一郎	熟覧・撮影	博士論文作成のため上杉文書	
8	平成17年8月2日	クロステレビ東日本	撮影	ミヤギテレビ「かっぺいのいったりきたり」番組収録のため	かてもの模型ほか
9	平成17年8月26日	加澤昌人	熟覧・撮影	修士論文作成のため	上杉文書
10	平成17年9月2日	山口悟史	熟覧・撮影	修士論文作成のため	上杉文書
11		川島印刷	撮影	米沢信用金庫2006カレンダー作成のため	ヒマラヤの月
12	平成17年8月29日	置賜総合支庁	撮影	「上杉鷹山婚礼膳」をテーマにした広報テレビ番組内にて根拠資料として紹介するため	上杉文書
13	平成17年8月16日	新野裕美	熟覧	授業の教材化にむけての調査のため	鈴木浩明作品
14	平成17年9月14日 ～9月16日	料紙研究科グループ	熟覧	古文書料紙の研究のため	上杉家文書
15	平成17年9月12日 ～9月13日	富山大学人文学部	熟覧	上杉憲実関係文書の料紙研究のため	上杉家文書
16	平成17年9月18日 ～9月19日	仁科潮	熟覧	箱から出して飾られた状態で見学したいため	寄贈した鏡
17	平成17年9月29日	島内裕子	熟覧・撮影	描かれた徒然草の研究のため	徒然草図屏風
18	平成17年10月7日	佐藤美保子	熟覧	古文書研究会の講話の参考資料にするため	上杉子爵家資料
19		島内裕子	複写 (プリント)	徒然草図屏風の研究のため	徒然草図屏風(ポジフィルム)
20	平成17年9月27日	新潟テレビ放送網	撮影	テレビ番組取材のため	施設外観・常設展示室内
21	平成17年11月1日	黒川高明	熟覧	武家の自筆文書研究のため	上杉家文書
22		キンブロー ランドル ケラー	複写 (プリント)	日本中世仏教文学についての英文学術書掲載のため	洛中洛外図屏風(ポジフィルム)
23	平成17年10月31日	仲野浩	熟覧	上杉家墓所保存整備委員会における報告書作成のため	上杉邦憲氏寄託史料
24	平成17年11月22日	福島市教育委員会	撮影	『ふくしまの歴史2中世』へ掲載するため	上杉文書
25	平成17年11月10日	テレビ西日本	撮影	テレビ西日本「TNCスーパーニュース」制作のため	洛中洛外図屏風
26	平成17年11月22日	テレビ朝日メディア・マスターズ	撮影	テレビ朝日「芸人雑学王決定戦」制作のため	編年文書(元禄15年12月14日の記述)
27	平成17年11月12日	福岡放送	撮影	福岡放送「朝ドッキリ!九州」制作のため	洛中洛外図屏風
28	平成17年11月13日	T V Q	撮影	T V Q「速ホウ!福岡」制作のため	洛中洛外図屏風
29	平成17年12月8日	置賜日報社	撮影	米沢日報元旦号記事の調査のため	上杉文書
30	平成17年12月14日	山大附属博物館	熟覧	科学的調査を検討するため	椿貞夫「洋装せる菊子立像」ほか2点
31	平成17年11月25日	サンウティマ	撮影	外務省海外広報用ビデオ制作のため	洛中洛外図屏風
32	平成17年12月13日	コンプリートワークス	撮影	ケーブルテレビ・スカパーフェクトTV「東北じゃらん旅のナビゲーター」制作のため	施設外観・常設展示室ほか
33	平成17年11月13日	T V Q	撮影	T V Q「速ホウ!福岡」制作のため	洛中洛外図屏風
34	平成18年2月14日	米沢市教育委員会視聴覚センター	撮影	地域映像資料制作事業「かてもの」ビデオ制作のため	博物館館内ほか
35	平成18年2月14日	米沢市教育委員会視聴覚センター	撮影	地域映像資料制作事業「かてもの」ビデオ制作のため	かてもの版木ほか3点
36	平成18年3月1日	葛飾区郷土と天文の博物館	熟覧	平成19年度特別展事前調査のため	上杉家文書2点
37	平成18年3月23日	埼玉県立博物館	熟覧	平成18年度特別展資料調査のため	上杉家文書ほか3点
38	平成18年3月23日	土浦市立博物館	熟覧	土浦市立博物館展示改装事業にともなう歴史資料の調査のため	上杉家文書3点
39	平成18年1月20日	沖津信也	熟覧	吉池青園の資料調査のため	吉池青園の絵画4点
40	平成17年11月12日	福岡放送	撮影	福岡放送「朝ドッキリ!九州」制作のため	洛中洛外図屏風

管理・運営

(1) 利用状況

平成17年度入館者統計

常設展（月別）					企画展別入場者数				
（単位：名）					（単位：名）				
月	一般	高校生	小中生	合計	企画展名・会期	一般	高大生	小中生	合計
4月	2,716	120	135	2,971	上杉謙信（前期） 平成17年4月23日～5月15日（22日間）	6,647	454	418	7,519
5月	5,786	463	1,456	7,705	上杉謙信（後期） 平成17年5月22日～6月13日（22日間）	3,203	115	80	3,398
6月	3,904	89	160	4,153	宮島家三代 —宮島詠士の書を中心に— 平成17年6月18日～7月18日（30日間）	2,085	43	43	2,171
7月	4,506	149	587	5,242	昭和の遊びと暮らし展 平成17年7月23日～8月28日（35日間）	9,613	577	2,096	12,286
8月	7,939	598	1,313	9,850	生誕110年記念 芹沢銈介展 —用の美に魅せられた生涯— 平成17年9月3日～10月16日（43日間）	4,387	166	72	4,625
9月	4,970	222	650	5,842	国宝「上杉本洛中洛外図屏風」 原本特別展示 平成17年10月19日～11月8日（20日間）	3,118	336	274	3,728
10月	6,437	249	628	7,314	山形の刀剣 平成17年10月22日～12月11日（48日間）	6,685	244	320	7,249
11月	4,587	226	387	5,200	美術に親しむ —コレクションで見る素材と技法— 平成18年1月1日～2月19日（43日間）	1,791	126	68	1,985
12月	1,144	53	18	1,215	合計	37,529	2,061	3,371	42,961
1月	963	61	36	1,060					
2月	1,561	66	46	1,673					
3月	2,075	203	91	2,369					
合計	46,588	2,499	5,507	54,594					

(2) 平成17年度発行物

上杉謙信

120頁 平成17年4月 1,000冊発行

伝国の杜だより・VOL9

8頁 平成17年9月 5,000部発行

宮島家三代 一宮島詠士の書を中心に

118頁 平成17年6月 1,000冊発行

伝国の杜だより・VOL10

8頁 平成18年3月 5,000部発行

山形の刀剣

56頁 平成17年10月 1,000冊発行

(3) ミュージアムショップ商品紹介

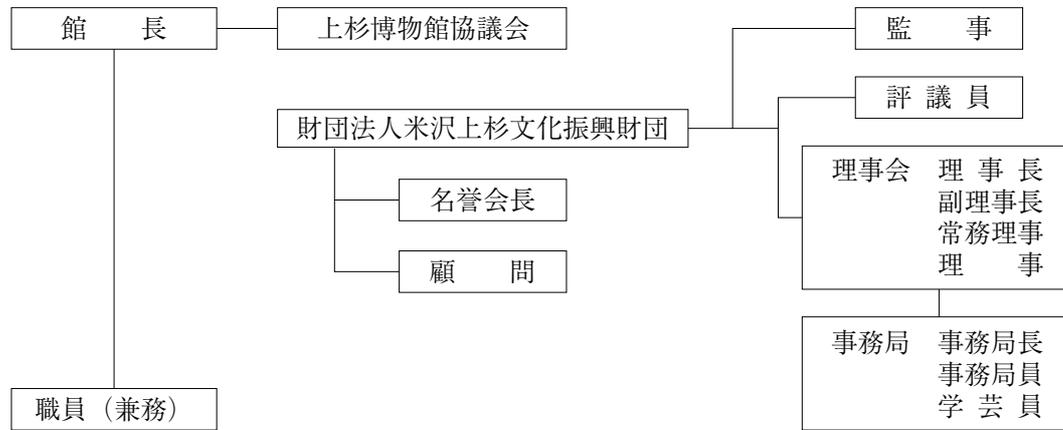
当館ミュージアムショップで販売しているミュージアムグッズの売れ筋ランキングです。

順位	商品名
1	洛中洛外図ミニ屏風（2枚1組しおり付）
2	ポストカード 上杉鷹山
3	花押Tシャツ
4	ポストカード 正月の内裏（洛中洛外図屏風より）
5	花押メモ帳
6	川中島 謙信・信玄ポストカード
7	ポストカード 神興渡御（洛中洛外図より）
8	ミュージアムブック
9	上杉家文書レターセット グリーン
10	ポストカード 上杉記念館



▲上杉家文書レターセット

組 織



1. 米沢市上杉博物館協議会委員 (平成18年3月現在)

伊藤 誠一	学校教育関係者	安部 豊	学校教育関係者
塩川 智子	社会教育関係者	大井田まさ	社会教育関係者
濱田 淳	社会教育関係者	我妻 雄子	社会教育関係者
赤間 政義	学識経験者	上杉 虎雄	学識経験者
神林美彌子	学識経験者	小林由紀子	学識経験者
澤井 昭男	学識経験者	高橋 勉	学識経験者
内藤 文徳	学識経験者	山村 洋子	学識経験者
吉澤 彰浩	学識経験者		

2. 財団法人米沢上杉文化振興財団

社団法人上杉博物館が平成2年3月に解散し、かわって財団法人米沢上杉文化振興財団が平成2年3月22日に設立され、米沢市立上杉博物館（平成13年9月29日からは米沢市上杉博物館）の管理運営を財団に委託することになった。

この財団は、平成元年、上杉家16代当主隆憲氏より、重要文化財「上杉家文書」・重要文化財「紙本金地著色洛中洛外図」（ともに現在は国宝）・県指定文化財「紙本著色厩図」・重要美術品「太刀銘長船光附打刀拵」の4件が米沢市に寄贈されたことを機として設立されたものであり、地域文化の振興を図るため、歴史・文化に関する調査研究及び美術品の公開展示などの地域社会のより豊かな文化生活に寄与することを目的としている。

役員 (平成18年3月現在) (敬称略・五十音順)

名誉会長	上杉 邦憲				
顧問	青木 厚一	安部三十郎	栗林 金郎	須藤 紘一	高橋 幸翁
理事長	上杉 季雄				
副理事長	小野 榮	加藤 裕子			
常務理事	佐藤 照夫				
理事	荒井政二郎	石栗倭文子	上杉紀美子	上杉 虎雄	上杉 信隆
	上杉 裕憲	遠藤 英明	笥 統子	亀岡 博	佐藤 政一
	大乘寺 健	種村 信次	舛田 忠雄	松田 俊春	山中 絢子
	横井 博				

評 議 員	安部 行雄	五十嵐京子	九里 廣志	桑原 君子	黒田 信介
	小嶋喜市郎	斎藤 栄助	佐藤美保子	佐藤 安子	佐藤 良吉
	佐野 隆一	鈴木 秀男	曾根 伸良	高橋 幹夫	新田 妙子
	野村 久司	舟山まり子	本田 忠夫	宮坂 直樹	渡邊 征男
監 事	安部 紀子	町田 富保			

事 務 局

事務局長	森 正弘				
事務局員	角屋由美子	花田 美穂	生熊 郁子	阿部 哲人	安部 理絵
	千田 祥子	寒河江大輔	沖田 友紀		

3. 米沢市上杉博物館 (平成18年3月現在)

館 長	上杉 季雄		
副館長 (兼務)	村野 隆男	米沢市教育委員会	文化課課長
館 員	山口 弘子	米沢市教育委員会	文化課課長補佐
〃	金子 正廣	米沢市教育委員会	文化課文化振興主査
〃	手塚 孝	米沢市教育委員会	文化課文化財担当主査
〃	深瀬 順子	米沢市教育委員会	文化課主査
〃	菊地 政信	米沢市教育委員会	文化課主任
〃	我妻 重義	米沢市教育委員会	文化課主任
〃	遠藤 桂子	米沢市教育委員会	文化課主任

利用案内

名 称 米沢市上杉博物館
所在地 〒992-0052 米沢市丸の内一丁目2番1号
電 話 0238-26-8001
F A X 0238-26-2660
U R L <http://www.denkoku-no-mori.yonezawa.yamagata.jp>
E-mail welcome@denkoku-no-mori.yonezawa.yamagata.jp
交 通 山形蔵王IC・福島飯坂ICからR13で50分
 JR米沢駅から2km 上杉神社隣接
 市内循環バス「上杉神社前」下車

休館日 4～11月毎月第4水曜日
 11～3月毎週月曜日

入館料 常設展

一 般	400円 (320円)
高校・大学生	200円 (140円)
小・中学生	100円 (60円)

 ※ ()内は20名以上の団体料金
 企画展は展覧会毎に料金を設定



川中島合戦図屏風（米沢本）【部分】

6 曲 1 双

紙本著色

江戸時代（18 世紀末～ 19 世紀初）

米沢市上杉博物館所蔵

永禄 4 年 9 月の川中島合戦の全体像を、一双の連続する場面を使って描く。川中で馬上の謙信の太刀を馬上の信玄が軍配で受けるという一騎打ちの場面は上杉系、武田系双方の軍書に基づく合戦像の融合型と言える。江戸時代以降、このような川中島合戦の場面は広く流布した。

米沢市上杉博物館 年報 VOL. 18

平成18年10月 印刷・発行

編集：財団法人 米沢上杉文化振興財団 発行：米沢市上杉博物館

〒992-0052 山形県米沢市丸の内1-2-1

TEL 0238-26-8001 FAX 0238-26-2660

印刷：(株)芳文社よねざわ印刷

Feel the arts

伝国の杜

DENKOKU NO MORI

